

# 藤枝市学校施設長寿命化計画

## 《 改定版 》

令和 3 年 3 月 策定

令和 8 年 3 月 改定





## 《 目 次 》

第1章	学校施設の長寿命化計画の背景・目的等	1
1-1	背景	1
1-2	目的	1
1-3	計画の位置づけ	2
1-4	計画期間	2
1-5	対象施設	3
1-6	藤枝版ローカルSDGsの推進	4
第2章	学校施設の目指すべき姿	5
2-1	安全・安心・快適で持続可能な学校施設	5
2-2	バリアフリー化の整備計画	5
第3章	学校施設の実態	7
3-1	本市の人口、財政等の状況	7
3-2	学校施設の運営状況・活用状況等の実態	11
3-3	学校施設の老朽化状況の実態	18
第4章	学校施設整備の基本的な方針等	30
4-1	学校施設の長寿命化計画の基本方針	30
4-2	学校施設の規模・配置計画等の方針	30
4-3	改修等の基本的な方針	31
第5章	基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等	34
5-1	改修等の整備水準	34
5-2	維持管理の項目・手法等	35
第6章	長寿命化の実施計画	36
6-1	改修等の優先順位づけと実施計画	36
6-2	更新費用の見通し、長寿命化の効果	40
第7章	長寿命化計画の継続的運用方針	45
7-1	情報基盤の整備と活用	45
7-2	推進体制等の整備	45
7-3	フォローアップ	45

巻末：主な用語の定義

# 第 1 章 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等

## 1 - 1 背景

- 本市では、高度成長期以降、人口の急激な増加に伴い必要とされる学校施設を適正に整備してきました。しかし現在、小中学校の児童・生徒数は、緩やかな減少傾向にあり、少子化が進む状況下では、今後も減少していくことが予想されます。また、学校施設は昭和 50 年代に整備されたものが多く、老朽化により近い将来、一定期間に大規模改修や建替えが集中し、多額の更新等費用が必要となることが見込まれています。
- 財政面では、将来的な人口減少、少子高齢化による扶助費等の義務的経費の増大や、市税収入の伸び悩みが予想されます。
- このような状況の中で、本市では、2016（平成 28）年 2 月に公共施設等総合管理計画として「藤枝市アセットマネジメント基本方針（以下「基本方針」という）」を策定し、2021（令和 3）年 2 月には基本方針に基づき「藤枝市公共施設個別施設計画（施設計画基本指針）」を策定するなど、公共施設マネジメントを推進してきました。
- また、2022（令和 4）年 3 月には国の策定指針等を踏まえて基本方針を改定し、将来世代にわたり、より良い公共サービスを継続的に提供できるよう、公共施設の取組を一層推進しているところです。
- こうした背景から、学校施設についても、施設の長期使用と整備コストの縮減を目的として、2025（令和 7）年度までの 5 年間の第 1 期とする『藤枝市学校施設長寿命化計画（R3.3）（以下「前計画」という。）』を策定しました。本改定は、第 2 期として、前計画で整理した課題への対応を継続しつつ、2026（令和 8）年度以降を見据えた学校施設の長寿命化に向けた方針を定めるものです。

## 1 - 2 目的

- 「藤枝市学校施設長寿命化計画」（以下「本計画」という。）は、「藤枝市アセットマネジメント基本方針」及び「藤枝市公共施設個別施設計画（施設計画基本指針）」に基づき、学校施設の中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図るとともに、学校施設に求められるより良い教育環境を確保することを目的として策定するものです。

## 1 - 3 計画の位置づけ

- 本計画は、「藤枝市アセットマネジメント基本方針（公共施設等総合管理計画）」に基づく、学校施設を対象とした個別施設計画（長寿命化計画）として位置づけます。
- 計画の体系は、図 1-1 に示すとおりです。

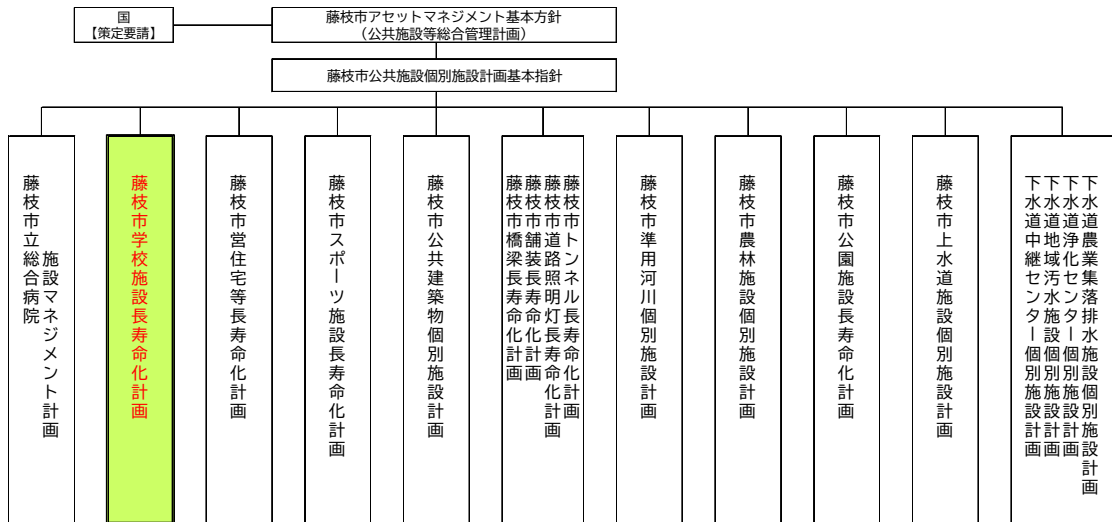


図 1-1 本計画の位置づけ

## 1 - 4 計画期間

- 本計画の計画期間は、基本方針の計画期間の改定に基づき、2021（令和 3）年度から 2046（令和 28）年度までの 26 年間とします。
- このうち、2026（令和 8）年度から 2030（令和 12）年度までの 5 年を第 2 期とし、以降 5 年を目安に改修工事を実施する施設を見直していきます。
- なお、維持・更新コストの試算期間は 40 年間とします。

計画期間：2021（令和 3）年度から 2046（令和 28）年度までの 26 年間

- また、本計画は、社会経済情勢等の変化や国等の補助制度などの動向に弾力的に対応するため、適宜見直しを行います。

## 1 - 5 対象施設

- 本市が保有する学校施設は、小学校 17 校 140 棟、中学校 10 校 108 棟となります。このうち、倉庫やプール付属棟などの床面積 200 m<sup>2</sup>以下の小規模な建物は、小学校で 88 棟、中学校で 63 棟となります。
- 倉庫やプール付属棟などの床面積 200 m<sup>2</sup>以下の小規模な建物は、修繕・更新費用の算定から除外しています。

表 1-1 対象施設（小学校）

学校名	建物区分	施設規模	
		棟	面積(m <sup>2</sup> )
藤枝小学校 藤枝中央小学校 西益津小学校 青島小学校 青島東小学校 葉梨小学校 葉梨西北小学校	校舎	35	81,168
高洲小学校 大洲小学校 稲葉小学校 瀬戸谷小学校 広幡小学校 藤岡小学校	屋内運動場	17	17,451
高洲南小学校 青島北小学校 岡部小学校 朝比奈第一小学校 <b>計 17 校</b>	倉庫等の小規模建物	88	2,844
小学校施設 合計		140	101,463

表 1-2 対象施設（中学校）

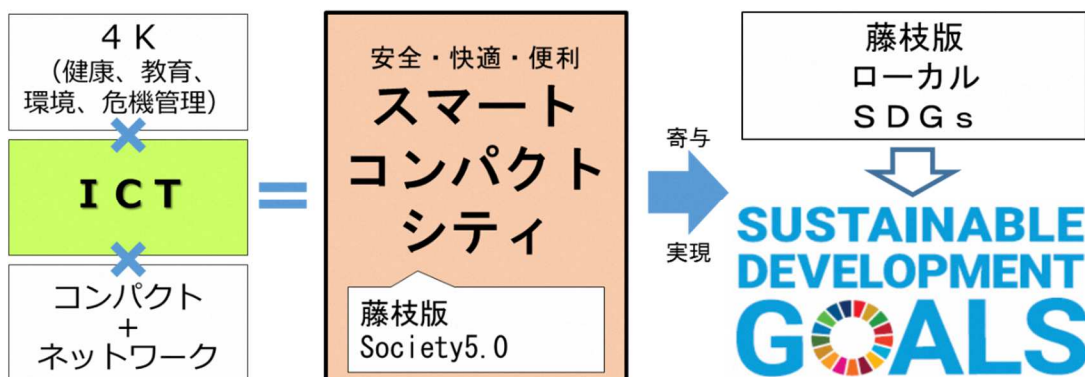
学校名	建物区分	施設規模	
		棟	面積(m <sup>2</sup> )
藤枝中学校 西益津中学校 青島中学校 葉梨中学校 高洲中学校 大洲中学校	校舎	19	47,924
瀬戸谷中学校 広幡中学校 青島北中学校 岡部中学校	屋内運動場	10	11,929
<b>計 10 校</b>	柔剣道場・技術科棟	16	8,820
	倉庫等の小規模建物	63	3,063
中学校施設 合計		108	71,736

## 1-6 藤枝版ローカルSDGsの推進

- 国際社会の共通目標であるSDGsに対する地方自治体としての取り組み姿勢を示した本市独自の目標「藤枝版ローカルSDGs」について、本計画を通じて達成していきます。
- 本計画においては、「4. 質の高い教育と学び続けられる環境をつくる」を念頭に計画の推進を図ります。



SDGs(エスディージーズ)は、2015年9月の国連サミットで合意された「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」です。



## 第2章 学校施設の目指すべき姿

### 2-1 安全・安心・快適で持続可能な学校施設

#### 【 学校施設の目指すべき姿 】

- ・ 躯体の耐震性能の保持及び非構造部材の耐震化
- ・ 安全・安心の環境づくり
- ・ ユニバーサルデザインの導入

#### (1) 安全・安心・快適な学校施設

- ・ 本市の学校施設は、耐震補強工事が完了しています。今後は建物躯体の耐震性能を保持していきながら、内外装仕上材等の落下を防止する耐震化対策にも取り組み、安全・安心な学校施設を目指します。
- ・ 快適な学習環境の創出、誰もが利用しやすい環境整備、ユニバーサルデザインの概念を取り入れた学校施設の整備を目指します。

- ・ 長寿命化改修の推進
- ・ 教育環境の向上
- ・ 学校のICT化
- ・ SDGsへの対応

#### (2) 持続可能な学校施設

- ・ 老朽化した学校施設の維持保全や更新等には多大な財政負担が伴います。今後の学校施設の維持保全については、本市の財政状況を踏まえ、長寿命化改修と部位・設備の更新を行い、ライフサイクルコストの縮減を図ることで、持続可能な学校施設を目指します。
- ・ 空調設備の整備やICT教育の推進など時代ごとの社会的ニーズに対応した設備機器を整備し、教育環境の向上を目指します。
- ・ 持続可能な社会を形成していく上で、環境負荷の低減を図り、環境教育の場となるエコスクールの整備が求められています。

### 2-2 バリアフリー化の整備計画

#### (1) 基本的考え方

- 障害の有無に関わらず共に学び生活し、全ての児童生徒等のウェルビーイングを確保する観点から、改正されたバリアフリー基準の動向も踏まえつつ、五感や情報アクセスを含むあらゆる障壁に配慮したバリアフリー化を、まちづくりと連携し水害時の垂直避難対応も含めて推進します。
- 子ども、保護者、教職員、地域の障害者・高齢者・妊産婦等による当事者の参画が不可欠であることを踏まえ、参画の機会を通じてバリアフリー化の実効性・質の向上につながる取組を推進します。

- 配慮を要する児童生徒等の学習・生活の安全性と移動の確保のため、階段昇降車の活用やエレベーターの整備が重要であることを踏まえ、入学予定者に関する情報を早期に把握し、就学期間を見据えたうえで、計画的かつ適切にバリアフリー化を推進します。

## (2) 計画・設計上の留意点

- 階段上下端部への視覚障害者誘導用(点状)ブロックの敷設等を標準装備として位置付けるとともに、災害時の避難の冗長性を確保する観点から、複数の避難経路を整備・確保します。
- 車いす使用者(各階の車いす使用者便房設置等)、視覚障害者(弱視者にも配慮した案内表示等)、聴覚障害者(カメラ付インターホン等)など、障害種ごとの特性に応じた環境整備を進めます。
- 発達障害等のある児童生徒が安心して過ごせるよう、カームダウンスペースの確保等、特性に応じた環境整備を計画的に進めます。

## (3) 整備方針

### ① バリアフリースイレ

- 校内トイレの洋式化と併せトイレ内の段差解消を行います。
- バリアフリー法施行令の改正(令和7年6月1日施行)を踏まえて、新築・増改築時はもとより、長寿命化改修等の大規模改修時にも各階への車いす使用者用トイレを設置します。

### ② 段差解消

- 段差解消については、「門から建物前まで」及び「昇降口・玄関等から教室等まで」の区間におけるスロープの整備を完了しています。今後は、各校の実情を踏まえ、災害時に複数の避難経路を確保できるよう、避難所整備の観点から関係部局と連携しつつ、学校施設のバリアフリー化を推進します。

### ③ エレベーター

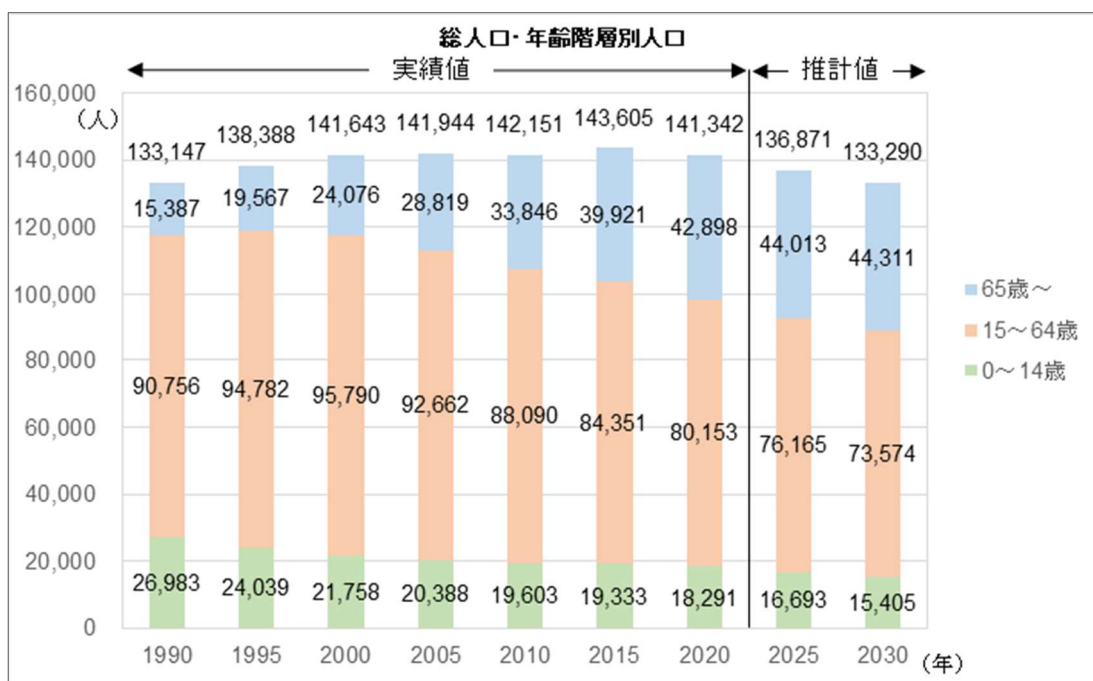
- 階段の昇降に配慮を要する児童生徒等に対し、学校の実情に応じて、階段昇降車の活用を図るなど、必要なエレベーター整備を進めます。
- 学校施設の新築又は増改築に当たっては、配慮を要する児童生徒等が円滑に利用できる動線を確保し、操作性等に配慮したエレベーターを整備します。

## 第3章 学校施設の実態

### 3-1 本市の人口、財政等の状況

#### (1) 人口の将来見通し

- 本市の人口は、年少人口（0～14歳）と生産年齢人口（15～64歳）の減少が進行しており、2000年以降は特に生産年齢人口の減少が顕著になっています。一方で老年人口（65歳以上）は急速に増加しており、本総合計画の目標年度である2030年には33.2%に達するものと推計されます。



資料：第6次藤枝市総合計画

図 3-1 本市の年齢3区分別人口の将来見通し

表 3-1 年齢別構成比の見通し(上段：人口、下段：構成比)

	実績値							推計値	
	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年
65歳～ (人)	15,387	19,567	24,076	28,819	33,846	39,921	42,898	44,013	44,311
	11.6%	14.1%	17.0%	20.3%	23.9%	27.8%	30.4%	32.2%	33.2%
15～64歳 (人)	90,756	94,782	95,790	92,662	88,090	84,351	80,153	76,165	73,574
	68.2%	68.5%	67.6%	65.3%	62.2%	58.7%	56.7%	55.6%	55.2%
0～14歳 (人)	26,983	24,039	21,758	20,388	19,603	19,333	18,291	16,693	15,405
	20.3%	17.4%	15.4%	14.4%	13.8%	13.5%	12.9%	12.2%	11.6%
合計	133,147	138,388	141,643	141,944	142,151	143,605	141,342	136,871	133,290

※1990～2020年は実績値(国勢調査)。1990、1995、2000、2005、2010、2015、2020年の合計には年齢不詳(年齢別構成比で按分)を含むため、年齢階層別人口等と総人口の合計が一致しない場合があります。

年齢別構成比の値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。

資料：第6次藤枝市総合計画

## (2) 歳入・歳出（普通会計）の状況

### ① 歳入の状況

- 令和 5(2023)年度における歳入（普通会計）の状況は、総額 627 億円となっており、自主財源比率は 51.8%となっています。
- 平成 26(2014)年度以降の推移をみると、平成 29(2017)年度までは増加傾向にありましたが、平成 30(2018)年度からは減少に転じ、令和 2(2020)年度に増加して以降は上下を繰り返しつつ推移しています。
- 令和 2(2020)年度に総額が増加した要因として、新型コロナウイルス感染症対策事業に対する国庫支出金の増加が挙げられます。
- 過去 10 年の経年変化をみると、歳入総額は依存財源により影響を受けて上下しつつも、自主財源比率はおおむね 56%前後で推移しており、近年では減少傾向にあります。
- 今後は、さらなる少子高齢化の進展に伴い生産年齢人口の減少による地方税の減収などが懸念され、財政運営への影響が考えられます。

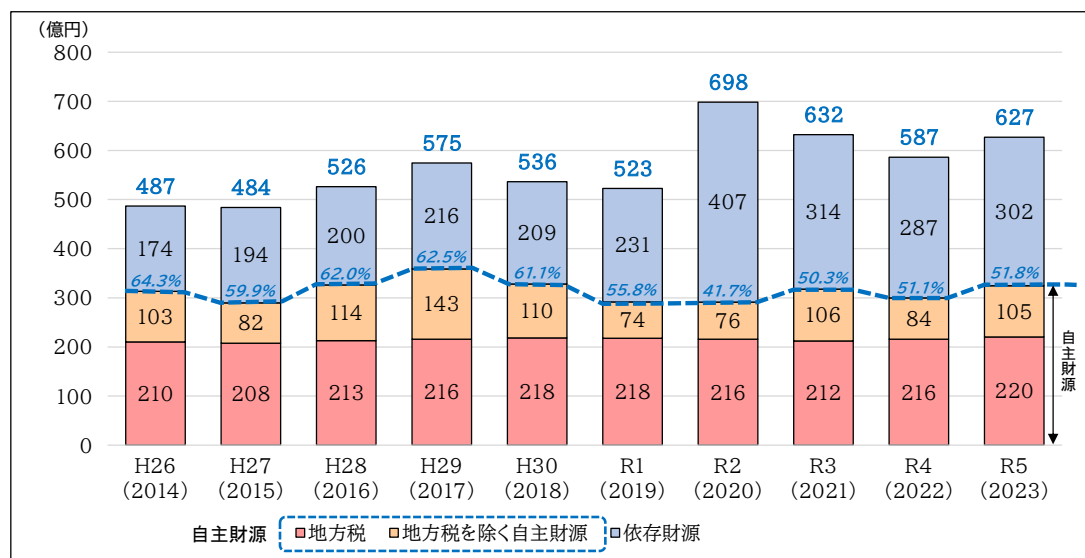


図 3-2 歳入額（普通会計）の推移

資料：年度別決算カード（総務省）

## ② 歳出の状況

- 令和 5(2023)年度における歳出（普通会計）の状況は、総額 601 億円となっており、義務的経費比率は 43.4%となっています。
- 平成 26(2014)年度以降の推移をみると、平成 29(2017)年度までは増加傾向にありましたが、平成 30(2018)年度からは減少に転じ、令和 2(2020)年度に増加して以降は上下を繰り返しつつ推移しています。
- 令和 2(2020)年度に総額が増加した要因として、補助費等で新型コロナウイルス感染症対策事業に対する支出が増加したことが挙げられます。
- 過去 10 年の経年変化をみると、歳出総額は補助費等の影響で変動を繰り返しており、特に少子高齢化の進行等による扶助費の増加が顕著にみられます。
- 扶助費は少子高齢化の進行等により、今後もさらなる増加が見込まれることから、公共施設等にかかる投資的経費に充当される財源の確保は、一層厳しくなることが予想されます。

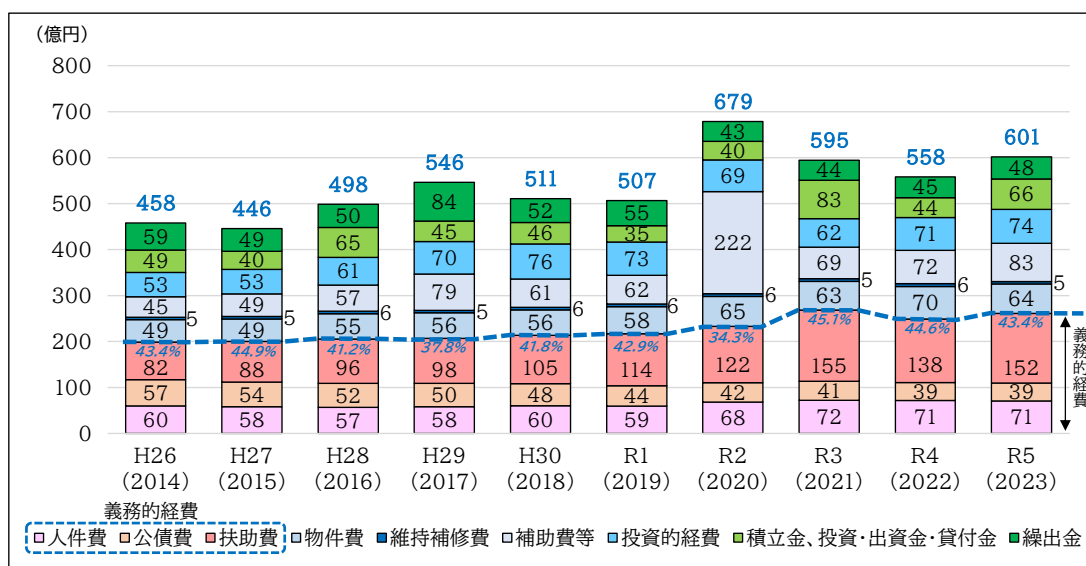


図 3-3 歳出額（普通会計）の推移

資料：年度別決算カード（総務省）

### (3) 公共施設における学校教育施設の割合

- 本市の公共建築物保有状況は、令和4年3月現在で480施設、総延床面積は422,591㎡です。
- このうち、学校教育施設については、30施設、178,352㎡（約42%）を占め、大分類別で最も多くなっています。

表 3-2 公共建築物保有状況（令和3年1月現在）

大分類	小分類	施設数	延床面積(㎡)	面積計(㎡)
庁舎施設	庁舎施設	4	14,989	14,989
文化施設	文化施設	11	12,158	13,447
	図書館	1	1,289	
集会施設	広域集会施設	3	7,047	20,454
	集会施設	16	13,407	
学校教育施設	小学校	17	101,495	178,352
	中学校	10	71,809	
	その他施設	3	5,048	
体育施設	体育施設	13	29,643	29,643
児童福祉関連施設	保育園	3	2,080	6,214
	児童施設	18	4,134	
医療保健福祉施設	医療保健福祉施設	15	74,268	74,268
市営住宅施設	市営住宅施設	12	21,374	21,374
観光施設	観光施設	5	2,005	2,005
消防施設	消防署	3	6,280	8,836
	消防団車庫・詰所	42	2,556	
防災関連施設	防災関連施設	89	2,323	2,323
公園等施設	公園等施設	137	2,219	2,219
駐車場施設	駐車場施設	3	11,455	11,455
上水道施設	上水道施設	23	4,650	4,650
下水道施設	下水道施設	17	24,245	24,245
環境衛生施設	環境衛生施設	3	1,301	1,301
その他施設	その他施設	32	6,816	6,816
合計		480	422,591	422,591

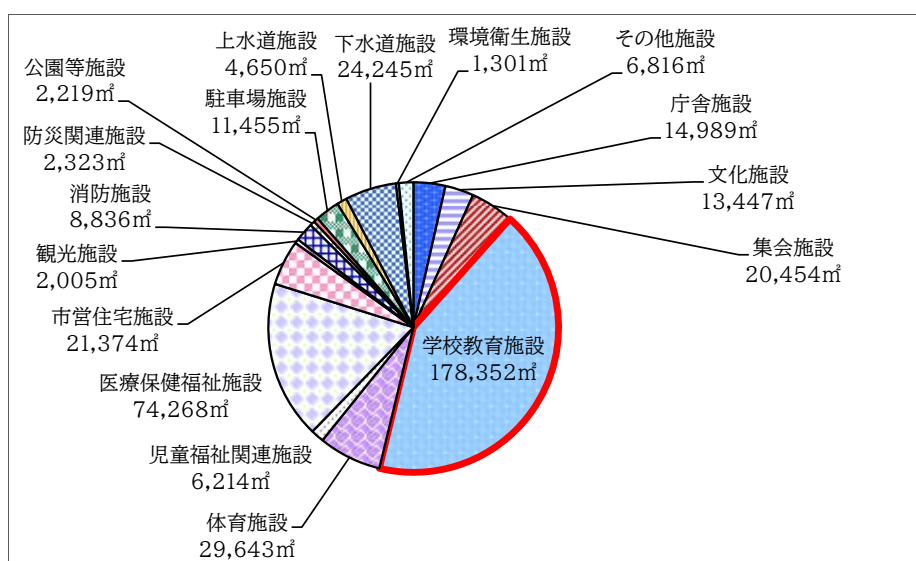


図 3-4 公共建築物用途別保有状況

資料：藤枝市アセットマネジメント基本方針（改訂版）R4.3

### 3-2 学校施設の運営状況・活用状況等の実態

#### (1) 対象施設

- 本市が運営する学校施設は、小学校 17 校、中学校 10 校の合計 27 校があります。
- 各学校の令和 7 年 5 月 1 日現在の児童・生徒数及び学級数は以下のとおりです。

表 3-3 小学校対象施設一覧（令和 7 年 5 月 1 日現在）

通し 番号	学校名	所在地	児童数（人）		学級数（学級）	
			普通	特別支援	普通	特別支援
1	藤枝小学校	天王町1-1-1	401	20	14	3
2	藤枝中央小学校	原1133	374	7	13	1
3	西益津小学校	田中1-7-20	335	14	12	2
4	青島小学校	下青島10	870	25	29	4
5	青島東小学校	志太5-1-1	704	17	23	3
6	葉梨小学校	下之郷111-1	667	26	22	4
7	葉梨西北小学校	西方1080	55	5	5	2
8	高洲小学校	高柳1315	701	25	24	4
9	大洲小学校	大洲5-20	308	14	12	2
10	稲葉小学校	堀之内2337	111	0	6	0
11	瀬戸谷小学校	本郷872	66	0	6	0
12	広幡小学校	鬼島424	487	8	17	1
13	藤岡小学校	藤岡3-14-1	151	2	6	1
14	高洲南小学校	高洲37-1	573	21	19	4
15	青島北小学校	南駿河台2-11-1	448	16	16	3
16	岡部小学校	岡部町内谷997-2	365	19	12	3
17	朝比奈第一小学校	岡部町新舟1021	63	0	6	0
小学校計 17校			6,679	219	242	37

資料：令和 7 年版学校施設台帳

表 3-4 中学校対象施設一覧（令和 7 年 5 月 1 日現在）

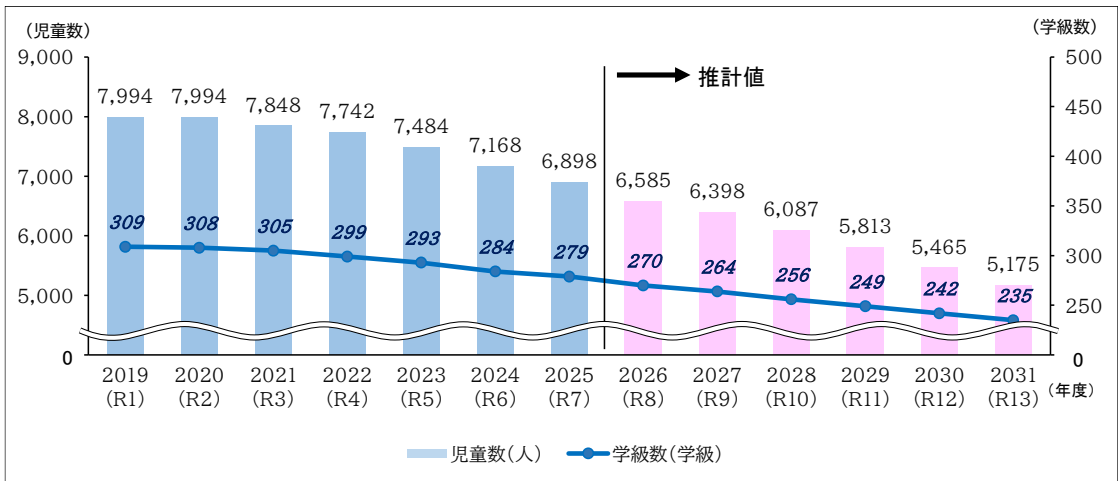
通し 番号	学校名	所在地	生徒数（人）		学級数（学級）	
			普通	特別支援	普通	特別支援
1	藤枝中学校	音羽町1-1-51	502	22	16	5
2	西益津中学校	田中1-7-1	275	9	10	2
3	青島中学校	青葉町1-7-1	772	19	23	3
4	葉梨中学校	中ノ合336	416	11	13	2
5	高洲中学校	与左衛門33-1	607	13	19	2
6	大洲中学校	弥左衛門500	206	3	8	1
7	瀬戸谷中学校	本郷4653	42	0	3	0
8	広幡中学校	上当間602	229	3	9	1
9	青島北中学校	南駿河台1-11-1	337	9	11	2
10	岡部中学校	岡部町子持坂102	239	13	8	2
中学校計 10校			3,625	102	120	20

資料：令和 7 年版学校施設台帳

(2) 児童生徒数及び学級数の変化と将来推計

① 小学校の状況

- 2025（令和7）年度の小学校の状況は、児童数が6,898人、学級数が279学級となっています。
- 2019（令和元）年度以降の推移をみると、児童数は2020（令和2）年度以降減少を続けており、近年では減少幅がやや大きくなりつつあります。
- 本市の未就学児の人口から、将来の児童数と学級数を推計すると、児童数、学級数ともに減少し、2031（令和13）年度には2025（令和7）年度より1,723人ほど減少すると見込まれています。また、学級数についても43学級ほど減少すると見込まれます。



資料：藤枝市資料

図 3-5 児童数及び学級数の推移

表 3-5-1 児童数及び学級数の推移

(単位：人、学級) 各年度5月1日現在

校名	区分	実績値 (年度)							推計値 (年度)					
		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
藤枝小学校	児童数	493	493	486	488	460	435	421	399	388	358	347	324	311
	学級数	22	22	20	19	18	16	17	16	16	15	15	15	15
藤枝中央小学校	児童数	497	486	481	462	446	408	381	361	346	335	313	295	283
	学級数	20	20	20	18	16	15	14	13	13	13	13	13	13
西益津小学校	児童数	416	410	379	376	375	356	349	333	343	330	313	296	278
	学級数	16	16	16	15	16	16	14	14	14	14	14	14	14
青島小学校	児童数	1,181	1,167	1,114	1,050	1,003	945	895	858	840	807	771	730	684
	学級数	39	38	37	36	36	34	33	32	31	30	29	28	26
青島東小学校	児童数	713	724	744	758	758	760	721	700	677	645	614	573	547
	学級数	27	27	27	26	26	26	26	25	24	23	22	21	21
葉梨小学校	児童数	780	800	789	785	761	725	693	653	635	599	564	536	511
	学級数	28	27	28	27	28	27	26	25	24	23	22	21	20
葉梨西北小学校	児童数	65	66	65	64	65	60	60	57	53	47	46	46	41
	学級数	7	7	8	8	8	8	7	7	7	6	6	6	6

表 3-5-2 児童数及び学級数の推移

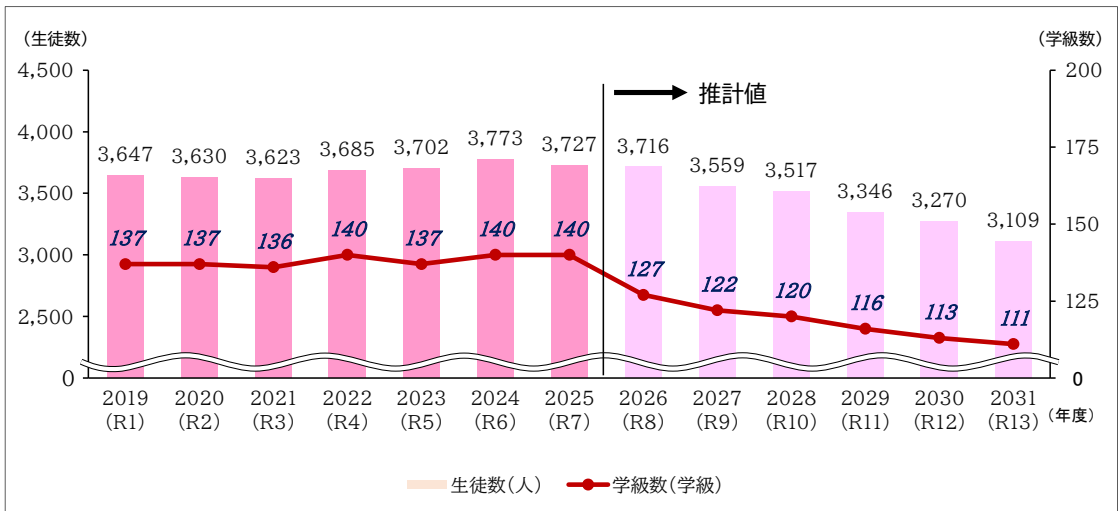
(単位：人，学級) 各年度5月1日現在

校名	区分	実績値 (年度)							推計値 (年度)					
		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
高洲 小学校	児童数	764	765	760	756	737	727	726	705	682	667	649	606	570
	学級数	26	26	27	27	27	27	28	27	26	25	24	23	22
大洲 小学校	児童数	517	465	438	409	361	328	322	319	303	286	282	256	243
	学級数	19	18	17	16	15	14	14	14	14	14	14	13	12
稲葉 小学校	児童数	117	120	120	125	116	107	111	94	88	77	75	68	64
	学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
瀬戸谷 小学校	児童数	83	76	76	69	77	69	66	73	75	75	71	68	64
	学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
広幡 小学校	児童数	532	546	556	546	541	527	495	458	444	415	388	361	347
	学級数	18	19	19	19	19	19	18	17	16	15	14	13	13
藤岡 小学校	児童数	195	208	184	188	176	160	153	137	129	118	113	100	97
	学級数	8	9	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7
高洲南 小学校	児童数	551	585	593	615	611	610	594	562	549	521	500	470	445
	学級数	21	22	22	23	22	22	23	22	22	22	21	20	19
青島北 小学校	児童数	578	587	569	548	514	497	464	441	426	403	381	364	342
	学級数	21	22	22	21	20	20	19	18	17	16	15	15	15
岡部 小学校	児童数	463	450	441	442	428	390	384	370	359	345	326	320	299
	学級数	19	18	17	18	16	15	15	15	15	15	15	15	15
朝比奈第一 小学校	児童数	49	46	53	61	55	64	63	65	61	59	60	52	49
	学級数	6	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5
小学校 合計	児童数	7,994	7,994	7,848	7,742	7,484	7,168	6,898	6,585	6,398	6,087	5,813	5,465	5,175
	学級数	309	308	305	299	293	284	279	270	264	256	249	242	235

資料：藤枝市資料

② 中学校の状況

- 2025（令和7）年度の中学校の状況は、生徒数が3,727人、学級数が140学級となっています。
- 2021（令和3）年度以降、生徒数は増加傾向となっていますが、2025（令和7）に減少に転じました。
- 本市の児童数と未就学児の人口から、将来の生徒数と学級数を推計すると、生徒数は2026（令和8）年度以降、減少が続いていくと見込まれます。また、学級数についても同様に減少が続いていくと見込まれています。



資料：藤枝市資料

図 3-6 生徒数及び学級数の推移

表 3-6 生徒数及び学級数の推移

(単位：人，学級) 各年度5月1日現在

校名	区分	実績値 (年度)							推計値 (年度)					
		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
藤枝中学校	生徒数	520	508	511	516	520	533	524	513	492	494	469	453	434
	学級数	21	19	18	19	19	20	21	18	16	16	14	14	14
西益津中学校	生徒数	326	317	318	284	274	279	284	298	272	269	255	247	234
	学級数	11	11	11	10	10	11	12	11	11	11	10	9	8
青島中学校	生徒数	759	774	772	821	806	801	791	797	779	744	707	692	659
	学級数	26	26	27	29	28	27	26	24	24	23	22	22	22
葉梨中学校	生徒数	300	337	346	377	392	413	427	432	413	407	389	381	363
	学級数	13	14	14	14	14	16	15	15	14	15	14	12	12
高洲中学校	生徒数	675	623	608	597	602	614	620	621	592	586	558	550	522
	学級数	22	21	20	20	20	21	21	20	19	19	20	20	19
大洲中学校	生徒数	247	262	265	260	239	244	209	197	177	194	186	181	172
	学級数	10	10	11	11	10	10	9	8	7	7	7	7	7
瀬戸谷中学校	生徒数	34	28	32	40	39	47	42	44	38	37	35	34	33
	学級数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
広幡中学校	生徒数	220	234	237	255	250	254	232	233	225	219	209	201	190
	学級数	8	10	10	10	10	10	10	7	7	7	7	7	7
青島北中学校	生徒数	334	327	310	303	329	328	346	340	339	328	311	309	292
	学級数	13	13	12	13	12	11	13	11	12	11	11	11	11
岡部中学校	生徒数	232	220	224	232	251	260	252	241	232	239	227	222	210
	学級数	10	10	10	11	11	11	10	10	9	8	8	8	8
合計	生徒数	3,647	3,630	3,623	3,685	3,702	3,773	3,727	3,716	3,559	3,517	3,346	3,270	3,109
	学級数	137	137	136	140	137	140	140	127	122	120	116	113	111

### (3) 施設関連経費の推移

- 学校施設における施設関連経費の過去10年間の平均は約7.0億円/年です。

表 3-7 施設関連経費の推移

(単位:千円)

	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	平均
新築・増改築費	139,320	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,932
改修	117,764	152,333	164,509	207,448	1,656,274	581,849	513,541	416,787	432,903	1,011,558	525,497
委託費	27,564	30,746	33,024	35,337	30,073	43,447	39,064	45,896	42,338	49,659	37,715
光熱水費	107,673	100,952	98,751	87,422	90,642	96,404	105,916	140,636	134,616	163,056	112,607
経常修繕費	15,096	19,141	11,382	18,984	22,070	19,575	9,520	7,223	6,970	7,859	13,782
	407,417	303,172	307,666	349,191	1,799,059	741,275	668,041	610,542	616,827	1,232,132	703,532

### (4) 学校施設の保有量

- 本計画の対象施設は、97棟、約167,000㎡あります。
- 新旧耐震基準別の割合をみると、新耐震基準は47棟(約48%)、延床面積約70,000㎡(約42%)となっており、旧耐震基準の建物が棟数及び延床面積ともに多くなっています。なお、旧耐震基準の建物は、すべて耐震改修が行われています。
- 年代別にみると、築30年以上の建物は、89棟(約92%)、延床面積約155,000㎡(約93%)を占めており、大部分の建物が築30年以上となっています。このうち、更新の目安となる築60年以上の建物は1棟(延床面積約818㎡)あります。

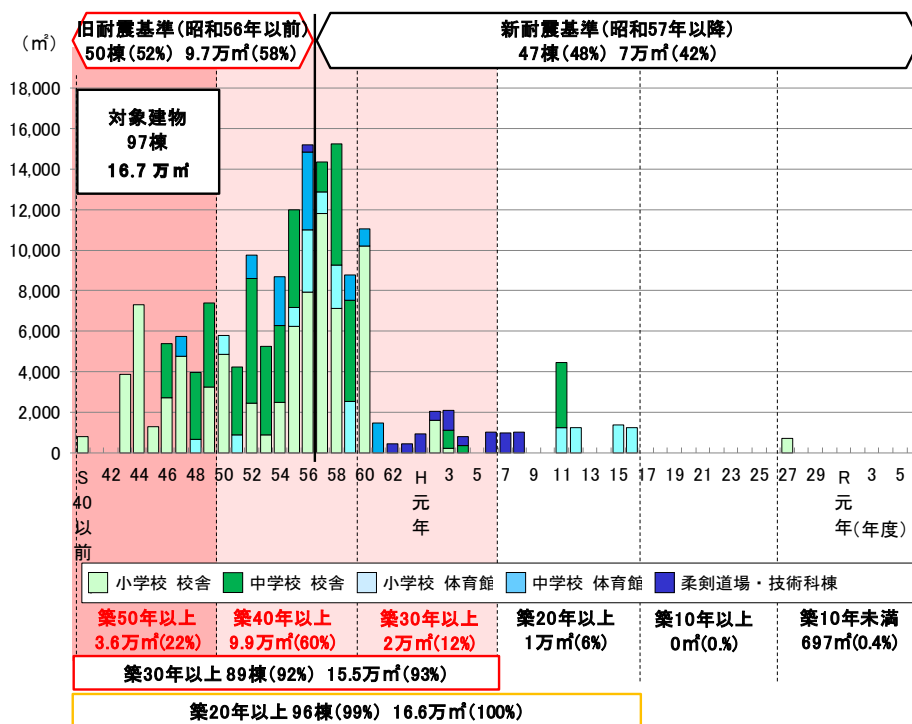


図 3-7 対象施設の建築年別整備状況

## (5) 今後の維持・更新コスト（従来型）

### ① 算出の考え方

- 従来型の算定は、鉄筋コンクリート造(RC造)と鉄骨造(S造)の構造別に検討します。
- 鉄筋コンクリート造(RC造)の建物については、大規模改修を築20年毎、改築を築60年で実施した場合を想定します。また、鉄骨造(S造)の建物については、大規模改修を築20年毎、改築を築45年で実施した場合を想定しますが、築40年目の大規模改修は5年後に改築を見込んでいるため実施しないものとします。

### ② 整備コスト

- 改築単価については、総務省が公表している各施設の改築単価のうち「学校教育系施設」の改築単価を使用します。
- 総務省単価では、学校教育系施設の改築単価は33万円/m<sup>2</sup>と設定されているため、本計画においてもこれを基本として採用します。また、大規模改修単価については、文部科学省試算ソフトの手法に基づき、校舎では改築単価の25%程度、体育館・武道場では改築単価の22%程度を見込みます。

改築単価：総務省単価より 33万円/m<sup>2</sup>

### ③ 算定結果

- 従来型の改築を中心とした整備を今後も続けた場合、学校施設における鉄筋コンクリート造(RC造)を築60年、鉄骨造(S造)を築45年で改築すると、今後40年間の総コストは約773億円となる見込みです。
- 40年間の1年あたりのコストは約19.3億円必要となり、過去10年間の施設関連経費7.0億円と比較すると、1年あたり約12.3億円の不足が見込まれます。
- 今後、おおむね20年間に多くの建物が建て替え時期を迎え、2025(令和7)年から2045(令和27)年頃までに改築工事が集中する見込みで、これは本市の財政にとって大きな負担となります。

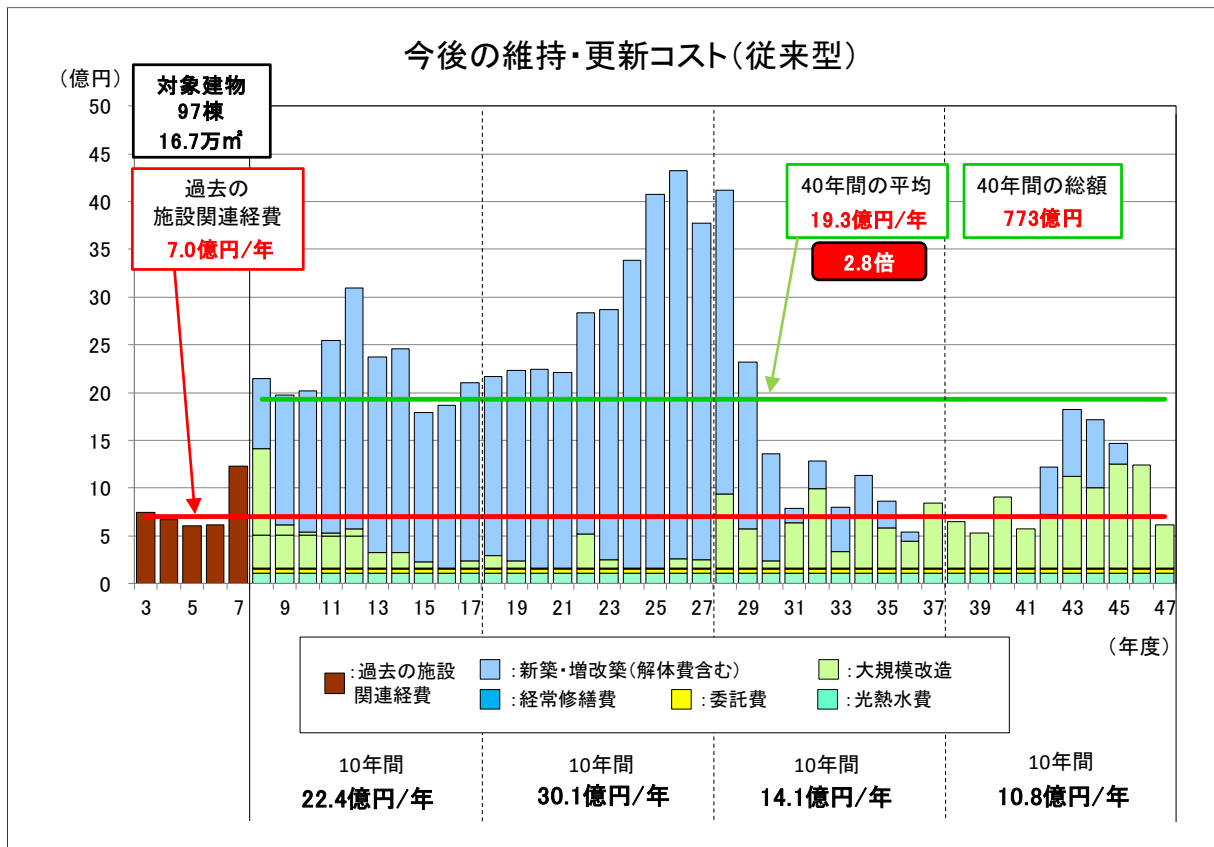


図 3-8 今後の維持・更新コスト（従来型）

**【従来型コストの試算条件】**

- ・ 基準年度：2025 年
- ・ 試算期間：基準年の翌年から 40 年間
- ・ 改築：更新周期 RC 造 = 60 年、S 造 = 45 年  
 改築単価 330,000 円/㎡（公共施設等更新費用試算ソフト仕様書）  
 工事期間 2 年  
 実施年数より古い建物の改修は 10 年以内に実施
- ・ 大規模改造：実施年数 20 年周期  
 改造単価 RC 造：82,500 円/㎡（改築単価の 25% 程度）  
 S 造：72,600 円/㎡（改築単価の 22% 程度）  
 工事期間 1 年

### 3-3 学校施設の老朽化状況の実態

#### (1) 構造躯体の健全性の評価

- 本計画では、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）令和5年3月」に示されている「長寿命化の判定フロー」に基づいて、建物の築年数、点検結果等により、計画優先施設の健全性を評価しました。

#### (2) 構造躯体以外の劣化状況等の評価の方法

- 建築部位、設備ごとの劣化状況について、屋根・屋上、外壁は、建築基準法第12条に基づく点検結果のうち、部位に関係する項目に着目して評価しました。
- 内部仕上げ、電気設備、機械設備は、部位の全面的な改修からの経過年数を基にして評価しました。

##### 【屋根・屋上、外壁】

評価	基準
A	概ね良好
B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)
C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)
D	早急に対応する必要がある。 (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し、施設運営に支障を与えている)等

##### 【内部仕上げ、電気設備、機械設備】

評価	基準
A	20年未満
B	20年～40年
C	40年以上
D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

### (3) 健全性及び劣化状況等の評価結果

- 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価結果は、以下に示すとおりです。

#### ※健全度の算定方法について

- ・ 健全度とは、各建物の部位について劣化状況を4段階で評価し、100点満点で数値化した評価指標です。
- ・ 「①部位の評価点」と「②部位のコスト配分」を下表のように定め、「③健全度」を100点満点で算定します。なお、「②部位のコスト配分」は、文部科学省の「長寿命化改良事業」の校舎の改修比率算定表を参考に設定しています。
- ・ 同算定表における外装と建具(外部)を合わせて外壁とし、内装と建具(内部)を合わせて内部仕上げとし、機械設備に昇降機を含め、「長寿命化」の改修比率を屋根・屋上と外壁に按分しています。(ここでは6%分を按分しています)

#### ①部位の評価点

	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

#### ②部位のコスト配分(例)

部位	コスト配分
1 屋根・屋上	4.2
2 外壁	14.9
3 内部仕上げ	21.3
4 電気設備	9.0
5 機械設備	16.6
計	66

#### ③健全度

$$\text{総和(部位の評価点} \times \text{部位のコスト配分)} \div 66$$

※100点満点にするためにコスト配分の合計値で割っている。  
 ※健全度は、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示す。

< 計算例 >

	評価		評価点		配分	
1 屋根・屋上	C	→	40	×	4.2	= 168
2 外壁	D	→	10	×	14.9	= 149
3 内部仕上げ	B	→	75	×	21.3	= 1,598
4 電気設備	A	→	100	×	9.0	= 900
5 機械設備	C	→	40	×	16.6	= 664
計						3,479
						÷ 66
健全度						53

資料：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）令和5年3月

表 3-8 学校施設の健全性及び劣化状況等の評価結果

【小学校】

建物名の( )内は棟番号

学校名	建物基本情報						劣化状況評価					健全度 (100点満点)
	建物名	構造	階数	面積 (㎡)	建築年度	築年数	屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機 械 設 備	
藤枝 小学校	校舎(14-1,-2)	RC	4	5,382	S60	39	A	A	C	B	B	71
	屋内運動場(19)	S	1	1,255	H16	20	B	B	C	B	B	62
藤枝中央 小学校	校舎(14-1,-2)	RC	4	3,831	S56	43	A	B	C	B	B	64
	校舎(15,16)	RC	3	2,146	S56	43	A	B	C	B	B	64
	屋内運動場(19)	S	1	1,083	S57	42	A	A	C	B	B	71
西益津 小学校	校舎(1,2,3,9)	RC	3	3,872	S43	56	B	A	C	C	C	60
	校舎(8-1,-2)	RC	4	1,546	S52	47	B	B	B	C	C	66
	校舎(11)	RC	3	1,148	S55	44	B	B	B	C	C	66
	屋内運動場(13)	S	1	1,021	S56	43	B	A	C	B	B	69
青島 小学校	校舎(1-1,-2,2-1,-2)	RC	4	4,573	S44	55	A	A	C	C	B	67
	校舎(8)	RC	3	919	S54	45	A	A	C	C	B	67
	校舎(3)	RC	2	1,300	S45	54	C	C	B	C	B	57
	屋内運動場(15-1,-2)	S	1	1,394	H15	21	B	B	B	B	B	75
青島東 小学校	校舎(11)	RC	4	4,809	S60	39	A	B	B	B	B	77
	校舎(8)	RC	2	702	S56	43	B	B	B	B	B	75
	屋内運動場(16)	RC	1	1,242	H12	24	B	B	B	B	B	75
葉梨 小学校	校舎(14,17)	RC	4	3,238	S49	50	C	C	C	C	B	44
	校舎(20)	RC	2	701	S57	42	B	B	B	B	B	75
	校舎(24)	S	2	697	H27	9	A	A	A	A	A	100
	屋内運動場(18)	S	2	883	S51	48	A	A	A	C	B	89
葉梨西北 小学校	校舎(18)	RC	2	1,728	S57	42	A	B	B	B	B	77
	校舎(24,25)	S	1	243	H3	33	B	B	B	B	B	75
	屋内運動場(21)	S	1	751	S59	40	C	C	B	B	B	62
高洲 小学校	校舎(26)	RC	4	5,848	S57	42	A	B	C	B	B	64
	屋内運動場(29)	S	2	1,130	S58	41	B	B	B	B	B	75
大洲 小学校	校舎(17,18,24,25)	RC	4	4,841	S50	49	C	C	C	C	B	44
	校舎(23)	RC	3	757	S57	42	B	B	B	B	B	75
	屋内運動場(22)	S	1	947	S55	44	B	B	B	B	B	75
稲葉 小学校	校舎(17,20)	RC	4	2,579	S57	42	B	B	C	B	B	62
	屋内運動場(18,19)	S	1	875	S59	40	B	B	C	B	B	62
瀬戸谷 小学校	校舎(1,2)	RC	3	2,732	S46	53	A	A	B	B	B	84
	屋内運動場(8)	S	1	690	S48	51	A	B	C	B	B	64
広幡 小学校	校舎(1-1,-2,2-1,-2,3)	RC	3	2,716	S44	55	A	B	C	B	B	64
	校舎(10)	RC	4	1,690	S54	45	B	B	B	B	B	75
	屋内運動場(11)	S	1	1,045	S56	43	D	C	B	B	B	59
藤岡 小学校	校舎(1,2)	RC	3	4,838	S47	52	A	A	C	C	C	62
	屋内運動場(5)	S	2	951	S50	49	C	C	C	C	C	40
高洲南 小学校	校舎(1)	RC	4	5,137	S55	44	B	B	C	B	B	62
	屋内運動場(5)	S	1	999	S56	43	B	B	B	B	B	75
青島北 小学校	校舎(1-1,-2)	RC	4	4,000	S58	41	A	B	B	B	B	77
	校舎(9)	RC	3	1,689	H2	34	A	B	B	B	B	77
	屋内運動場(2)	S	2	1,045	S58	41	A	B	B	B	B	77
岡部 小学校	校舎(11)	RC	2	901	S53	46	B	B	B	B	C	65
	校舎(12)	RC	2	1,396	S56	43	A	B	C	B	B	64
	校舎(15)	RC	1	414	S58	41	B	B	B	B	B	75
	校舎(16,17)	RC	2	1,439	S58	41	A	B	C	B	B	64
	校舎(18)	RC	2	1,325	S58	41	D	B	C	B	B	56
	屋内運動場(21)	RC	1	1,247	H11	25	C	C	B	B	B	62
朝比奈第一 小学校	校舎(3-1)	RC	2	818	S34	65	B	B	C	B	C	58
	校舎(3-2,24)	RC	2	241	S57	42	B	B	C	B	C	58
	校舎(14)	RC	2	972	S52	47	A	B	C	B	C	60
	屋内運動場(20,21)	RC	2	893	S59	40	B	B	B	B	B	75

## 【中学校】

建物名の( )内は棟番号

建物基本情報							劣化状況評価					
学校名	建物名	構造	階数	面積(m <sup>2</sup> )	建築年度	築年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度(100点満点)
藤枝中学校	校舎(19,24-1,-2,39,40)	RC	3	4,084	S53	46	C	C	C	B	B	49
	校舎(35)	RC	3	2,363	S58	41	C	C	C	B	B	49
	屋内運動場(32)	S	1	1,372	S56	43	B	B	B	B	B	75
	技術科棟(42)	S	1	356	H4	32	B	B	B	B	B	75
	柔剣道場(41)	S	1	436	S62	37	A	B	B	B	B	77
西益津中学校	校舎(17,18)	RC	4	3,335	S51	48	C	C	C	C	B	44
	校舎(19,20)	RC	4	2,267	S52	47	C	C	C	C	B	44
	屋内運動場(30)	S	1	1,236	S54	45	B	B	B	B	B	75
	技術科棟(21)	S	1	304	S52	47	B	B	C	C	B	57
	柔剣道場(35-1,-2)	S	1	409	H2	34	A	A	B	B	B	84
青島中学校	校舎(17,18)	RC	4	2,712	S46	53	C	C	C	B	C	45
	技術科棟(21)	S	1	304	S48	51	C	C	C	B	C	45
	校舎(19,20,30)	RC	3	2,961	S48	51	A	A	C	B	C	67
	校舎(29)	RC	4	1,661	S58	41	B	A	B	B	B	82
	屋内運動場(32,33)	S	1	1,479	S61	38	A	A	B	B	B	84
	柔剣道場(34)	S	1	447	S63	36	A	A	B	B	B	84
葉梨中学校	校舎(12,19)	RC	4	3,484	S54	45	A	A	C	B	B	71
	附属棟(13)	S	1	308	S54	45	A	A	B	B	B	84
	屋内運動場(18)	S	1	1,200	S56	43	A	A	B	B	B	84
	技術科・柔剣道場(23-1,-2)	S	2	1,033	H8	28	B	A	C	B	B	69
高洲中学校	校舎(1,2-1,-2,13)	RC	4	4,229	S49	50	B	A	C	B	B	69
	校舎(11,12)	RC	4	1,469	S57	42	A	A	B	B	B	84
	屋内運動場(8)	S	2	1,180	S52	47	A	B	C	B	B	64
	技術科・柔剣道場(14-1,-2)	S	2	958	H1	35	A	A	B	B	B	84
大洲中学校	校舎(12)	RC	4	989	S59	40	B	A	B	B	B	82
	校舎(15)	RC	4	3,218	H11	25	A	B	B	A	A	84
	屋内運動場(6)	S	2	980	S47	52	A	B	C	B	B	64
	技術科・柔剣道場(14-1,-2)	S	2	962	H3	33	A	A	C	B	B	71
瀬戸谷中学校	校舎(12,20)	RC	3	1,944	S58	41	A	A	B	B	B	84
	屋内運動場(15)	S	1	848	S60	39	B	B	C	B	B	62
	技術科・柔剣道場(22-1,-2)	S	2	965	H7	29	A	B	B	B	B	77
広幡中学校	校舎(1,2,10)	RC	4	3,700	S52	47	A	B	C	C	C	55
	校舎(3)	S	1	288	S53	46	A	A	C	C	C	62
	屋内運動場(7)	S	1	1,187	S54	45	A	B	B	B	B	77
	技術棟・柔剣道場(12-1,-2)	S	2	1,013	H6	30	A	A	C	B	B	71
青島北中学校	校舎(1-1,-2)	RC	4	3,782	S59	40	A	A	C	B	B	71
	校舎(11)	RC	2	875	H3	33	A	A	B	B	B	84
	屋内運動場(3)	S	1	1,215	S59	40	D	C	C	B	B	46
	技術科棟(2)	S	1	258	S59	40	A	B	B	B	B	77
	柔剣道場(12)	S	1	455	H4	32	A	B	B	B	B	77
岡部中学校	校舎(1-1,-2,-3)	RC	3	2,309	S55	44	A	B	C	B	B	64
	校舎(2,3-1,-2)	RC	3	2,254	S55	44	A	A	C	B	B	71
	技術科棟(4)	S	1	261	S55	44	A	A	B	B	B	84
	屋内運動場(11)	RC	1	1,232	S56	43	A	A	B	B	B	84
	柔剣道場(13)	RC	1	351	S56	43	A	A	B	B	B	84

#### (4) 部位別の劣化状況

- 対象施設の部位別劣化状況は、以下のとおりです。
- 屋根・屋上と外壁は、重要部位であるため、改修等を計画的に実施しており、A評価及びB評価が多く占め、比較的良好な状態となっていますが、屋根・屋上では3棟でD評価となっています。
- 内部仕上については、B評価とC評価が拮抗しており、経過年劣化が進んでいる状況が見られます。
- 電気設備と機械設備については、経過年数による評価となっており、A評価は少なく、B評価が高い割合を占めています。これらの部位については計画的な修繕・更新等を行い、品質及び機能の維持に努めていく必要があります。

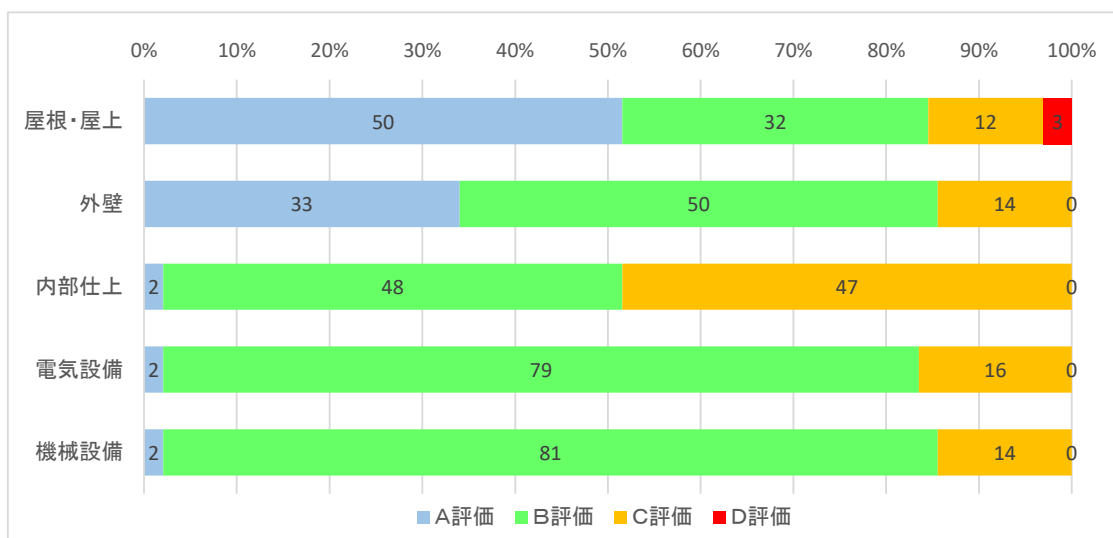


図 3-9 部位別の劣化状況

#### (5) 学校施設の改修履歴

- 部位・設備の主要な改修履歴は下表のとおりです。

表 3-9-1 小学校の改修履歴

学校名	建物名・棟番号	改修履歴			
		西暦	和暦	改修内容	
藤枝小学校	校舎 (14-1,-2)	2015	H27	太陽光新設	
		2016	H28	トイレ改修1年	
		2019	R1	屋上防水改修, 外壁塗装改修, 空調新設, トイレ改修	
		2020	R2	光通信配線新設	
		2021	R3	屋上防水改修, 外壁塗装改修	
		2024	R6	LED照明改修, 特別教室空調新設	
	屋内運動場 (19)	2020	R2	光通信配線新設	
藤枝中央小学校	校舎 (14-1,-2)	1991	H3	ガス管改修	
		1993	H5	屋上防水改修	
		2002	H14	放送設備改修	
		2010	H22	外壁塗装改修	
		2019	R1	空調新設	
		2020	R2	光通信配線新設	
		校舎 (15,16)	2024	R6	LED照明改修, 屋上防水改修, 特別教室空調新設
	1991		H3	ガス管改修	
	1993		H5	屋上防水改修	
	2012		H24	外壁塗装改修	
	2017		H29	トイレ改修1年	
	2019		R1	空調新設	
		2020	R2	光通信配線新設	
2023		R5	トイレ改修		
2024		R6	LED照明改修, 屋上防水改修		

表 3-9-2 小学校の改修履歴

学校名	建物名・棟番号	改修履歴		
		西暦	和暦	改修内容
藤枝中央小学校 (つづぎ)	屋内運動場 (19)	2004	H16	屋根塗装改修
		2020	R2	光通信配線新設
		2021	R3	屋根塗装改修, 外壁塗装改修
西益津小学校	校舎 (1,2,3,9)	1987	S62	耐震
		2019	R1	屋上防水改修, 空調新設, キュービクル改修
		2020	R2	光通信配線新設
		2021	R3	外壁塗装改修
		2022	R4	トイレ改修
		2024	R6	LED照明改修, 特別教室空調新設
	校舎 (8-1,-2)	2007	H19	耐震・改造
		2019	R1	空調新設, キュービクル改修
		2020	R2	光通信配線新設
		2024	R6	LED照明改修
	校舎 (11)	1994	H6	給水管改修
		2011	H23	耐震・改造
		2015	H27	トイレ改修1年
		2019	R1	空調新設, キュービクル改修
		2020	R2	光通信配線新設
		2024	R6	LED照明改修
	屋内運動場 (13)	2019	R1	屋根塗装改修, 外壁塗装改修
		2020	R2	光通信配線新設
		2024	R6	LED照明改修
青島小学校	校舎 (1-1,-2,2-1,-2)	1988	S63	耐震・トイレ改造
		2016	H28	トイレ改修1年
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2021	R3	屋上防水改修, 外壁塗装改修
		2022	R4	トイレ改修
		2023	R5	屋上防水改修
		2024	R6	外壁塗装改修, LED照明改修, 特別教室空調新設
	校舎 (8)	1989	H1	外壁塗装改修
		2011	H23	耐震・改造
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2023	R5	屋上防水改修
		2024	R6	外壁塗装改修, LED照明改修
	校舎 (3)	2011	H23	耐震・改造
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2024	R6	LED照明改修
	屋内運動場 (15-1,-2)	2020	R2	光通信配線新設
青島東小学校	校舎 (11)	2017	H29	外壁塗装改修, トイレ改修1年
		2019	R1	屋上防水改修, 空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2023	R5	トイレ改修
		2024	R6	LED照明改修, 特別教室空調新設
	校舎 (8)	2012	H24	外壁塗装改修
		2019	R1	屋上防水改修, 空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2023	R5	トイレ改修
		2024	R6	LED照明改修
屋内運動場 (16)	2020	R2	光通信配線新設	
	2025	R7	空調新設	
葉梨小学校	校舎 (14,17)	1986	S61	屋上防水改修
		1987	S62	外壁塗装改修
		2008	H20	耐震・改造
		2015	H27	太陽光新設
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2023	R5	トイレ改修
		2024	R6	LED照明改修
	校舎 (20)	2012	H24	外壁塗装改修
		2018	H30	トイレ改修1年
		2019	R1	空調新設
	2020	R2	光通信配線新設	
	2024	R6	LED照明改修	

表 3-9-3 小学校の改修履歴

学校名	建物名・棟番号	改修履歴			
		西暦	和暦	改修内容	
葉梨小学校 (つづき)	校舎 (24)	2019	R1	空調新設	
		2020	R2	光通信配線新設	
		2024	R6	LED照明改修	
	屋内運動場 (18)	1985	S60	屋根塗装改修	
		2009	H21	耐震・改造	
		2020	R2	光通信配線新設	
葉梨西北小学校	校舎 (18)	1986	S61	ガス管改修	
		1994	H6	屋上防水改修	
		2017	H29	外壁塗装改修, トイレ改修1年	
		2019	R1	空調新設	
		2020	R2	トイレ改修, 光通信配線新設	
		2023	R5	屋上防水改修	
		2024	R6	LED照明改修	
	校舎 (24,25)	2020	R2	光通信配線新設	
		2024	R6	LED照明改修	
	屋内運動場 (21)	2008	H20	屋根塗装改修	
		2020	R2	光通信配線新設	
		2023	R5	非常用発電新設	
		2025	R7	空調新設	
	高洲小学校	校舎 (26)	2014	H26	太陽光新設
			2016	H28	外壁塗装改修, トイレ改修1年
2019			R1	空調新設	
2020			R2	光通信配線新設	
2023			R5	トイレ改修	
2024			R6	LED照明改修, 特別教室空調新設, 屋上防水改修	
屋内運動場 (29)		2005	H17	屋根塗装改修	
		2020	R2	光通信配線新設	
大洲小学校	校舎 (17,18,24,25)	1987	S62	屋上防水改修	
		1994	H6	外壁塗装改修	
		2007	H19	耐震・改造	
		2016	H28	トイレ改修1年	
		2019	R1	空調新設	
		2004	H16	受水槽改修	
		2020	R2	光通信配線新設	
		2021	R3	トイレ改修	
		2024	R6	LED照明改修	
		2025	R7	屋上防水改修, 外壁塗装改修	
	校舎 (23)	2004	H16	受水槽改修	
		2009	H21	外壁塗装改修	
		2019	R1	空調新設	
		2020	R2	光通信配線新設	
	屋内運動場 (22)	2024	R6	LED照明改修	
		1990	H2	屋上防水改修, 外壁塗装改修	
		2008	H20	耐震・改造	
稲葉小学校	校舎 (17,20)	2013	H25	外壁塗装改修	
		2019	R1	屋上防水改修, 空調新設	
		2020	R2	トイレ改修, 光通信配線新設	
		2024	R6	LED照明改修	
	屋内運動場 (18,19)	2019	R1	屋上防水改修	
2020		R2	光通信配線新設		
2025		R7	空調新設		
瀬戸谷小学校	校舎 (1,2)	1986	S61	屋上防水改修	
		1987	S62	給排水配管改修	
		1988	S63	外壁塗装改修	
		2001	H13	耐震・改造	
		2019	R1	空調新設	
		2020	R2	光通信配線新設	
		2021	R3	屋上防水改修, 外壁塗装改修	
		2024	R6	LED照明改修	
	屋内運動場 (8)	2003	H15	外壁塗装改修	
		2006	H18	耐震・改造	
		2020	R2	屋上防水改修, 光通信配線新設	
		2024	R6	非常用発電新設	
		2025	R7	空調新設	

表 3-9-4 小学校の改修履歴

学校名	建物名・棟番号	改修履歴		
		西暦	和暦	改修内容
広幡小学校	校舎 (1-1,-2,2-1,-2,3,)	1987	S62	耐震
		1998	H10	屋上防水改修
		2017	H29	トイレ改修1年
		2018	H30	外壁塗装改修
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	トイレ改修, 光通信配線新設
		2023	R5	屋上防水改修
		2024	R6	LED照明改修
	校舎 (10)	2009	H21	耐震・改造
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
2024		R6	LED照明改修	
屋内運動場 (11)	2009	H21	屋根塗装改修	
	2020	R2	光通信配線新設	
藤岡小学校	校舎 (1,2)	1988	S63	外壁塗装改修
		1997	H9	屋上防水改修
		2003	H15	受水槽改修
		2009	H21	耐震・改造
		2018	H30	トイレ改修1年
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	トイレ改修, 光通信配線新設
		2024	R6	LED照明改修, 屋上防水改修, 外壁塗装改修, 特別教室空調新設
	屋内運動場 (5)	1987	S62	外壁塗装改修
		1996	H8	屋根塗装改修
		2008	H20	耐震・改造
2020		R2	光通信配線新設	
高洲南小学校	校舎 (1)	2011	H23	耐震・改造
		2012	H24	太陽光新設
		2017	H29	トイレ改修1年
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2022	R4	トイレ改修
		2024	R6	LED照明改修, 特別教室空調新設
	屋内運動場 (5)	2019	R1	屋上防水改修, 外壁塗装改修
		2020	R2	光通信配線新設
青島北小学校	校舎 (1-1,-2)	1989	H1	給排水配管改修
		2018	H30	外壁塗装改修
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2021	R3	屋上防水改修
		2023	R5	トイレ改修
		2024	R6	LED照明改修, 特別教室空調新設
	校舎 (9)	2018	H30	外壁塗装改修, トイレ改修1年
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2021	R3	屋上防水改修
		2024	R6	LED照明改修
屋内運動場 (2)	2020	R2	屋上防水改修, 外壁塗装改修, 光通信配線新設	

表 3-9-5 小学校の改修履歴

学校名	建物名・棟番号	改修履歴		
		西暦	和暦	改修内容
岡部小学校	校舎 (11)	2000	H12	耐震
		2013	H25	外壁塗装改修
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2024	R6	LED照明改修
	校舎 (12)	2013	H25	外壁塗装改修
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2024	R6	LED照明改修
		2025	R7	屋上防水改修
	校舎 (15)	2014	H26	外壁塗装改修
		2017	H29	トイレ改修1年
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2024	R6	LED照明改修
	校舎 (16,17)	2014	H26	外壁塗装改修
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2024	R6	LED照明改修
		2025	R7	屋上防水改修
	校舎 (18)	2010	H22	外壁塗装改修
2015		H27	太陽光新設	
2019		R1	空調新設, トイレ改修	
2020		R2	光通信配線新設	
2024		R6	LED照明改修	
	屋内運動場 (21)	2020	R2	光通信配線新設
朝比奈第一小学校	校舎 (3-1)	1997	H9	耐震・改造
		2016	H28	外壁塗装改修
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2024	R6	LED照明改修
	校舎 (3-2,24)	1997	H9	耐震・改造
		2015	H27	屋上防水改修
		2016	H28	外壁塗装改修
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
	校舎 (14)	2015	H27	トイレ改修1年
		2016	H28	外壁塗装改修
		2019	R1	屋上防水改修, 空調新設, トイレ改修
		2020	R2	光通信配線新設
		2024	R6	LED照明改修
	屋内運動場 (20,21)	2019	R1	屋上防水改修, 外壁塗装改修
		2020	R2	光通信配線新設
		2023	R5	非常用発電新設
		2025	R7	空調新設

表 3-10-1 中学校の改修履歴

学校名	建物名・棟番号	改修履歴		
		西暦	和暦	改修内容
藤枝中学校	校舎 (19,24-1,-2,39,40)	1995	H7	外壁塗装改修
		2009	H21	耐震・改造
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2022	R4	特別教室空調新設
		2024	R6	トイレ改修
		2025	R7	LED照明改修
	校舎 (35)	2006	H18	屋上防水改修
		2015	H27	外壁塗装改修
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2022	R4	特別教室空調新設
		2025	R7	LED照明改修
	屋内運動場 (32)	2016	H28	屋上防水改修, 外壁塗装改修
	2020	R2	光通信配線新設	
技術科棟 (42)	2025	R7	LED照明改修	
柔剣道場 (41)	2020	R2	屋根塗装改修	
	2025	R7	LED照明改修	
西益津中学校	校舎 (17,18)	2008	H20	耐震・改造
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2023	R5	特別教室空調新設
		2025	R7	LED照明改修
	校舎 (19,20)	2007	H19	耐震・改造
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2023	R5	特別教室空調新設
		2025	R7	LED照明改修
	屋内運動場 (30)	1989	H1	外壁塗装改修
		2005	H17	耐震・改造
		2017	H29	屋根塗装改修
		2020	R2	光通信配線新設
技術科棟 (21)	1993	H5	スレート葺替	
	2025	R7	LED照明改修	
柔剣道場 (35-1,-2)	2025	R7	LED照明改修	
青島中学校	校舎 (17,18)	2006	H18	耐震
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2022	R4	特別教室空調新設
		2025	R7	LED照明改修
	技術科棟 (21)	2001	H13	耐震
		2020	R2	光通信配線新設
		2025	R7	LED照明改修
	校舎 (19,20,30)	2007	H19	耐震・改造
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2025	R7	LED照明改修
	校舎 (29)	1994	H6	給水配管改修
		2016	H28	屋上防水改修, 外壁塗装改修
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2022	R4	特別教室空調新設
		2025	R7	LED照明改修
	屋内運動場 (32,33)	2009	H21	放送設備改修
		2020	R2	光通信配線新設
		2021	R3	屋根塗装改修, 外壁塗装改修
		2020	R2	屋根塗装改修
		2025	R7	LED照明改修
柔剣道場 (34)	2020	R2	屋根塗装改修	
	2025	R7	LED照明改修	
葉梨中学校	校舎 (12,19)	2007	H19	屋上防水改修, 耐震
		2017	H29	外壁塗装改修
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2024	R6	トイレ改修
		2025	R7	LED照明改修
	附属棟 (13)	2019	R1	屋根塗装改修, 外壁塗装改修
		2025	R7	LED照明改修
	屋内運動場 (18)	2019	R1	屋根塗装改修, 外壁塗装改修
		2020	R2	光通信配線新設
	技術科・柔剣道場 (23-1,-2)	2025	R7	LED照明改修

表 3-10-2 中学校の改修履歴

学校名	建物名・棟番号	改修履歴		
		西暦	和暦	改修内容
高洲中学校	校舎 (1,2-1,-2,13)	1987	S62	屋上防水改修
		1992	H4	外壁塗装改修
		2009	H21	耐震・改造
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2022	R4	特別教室空調新設, 消火栓配管改修
		2025	R7	LED照明改修
	校舎 (11,12)	1992	H4	外壁塗装改修
		2014	H26	屋上防水改修
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2021	R3	屋上防水改修, 外壁塗装改修
		2022	R4	消火栓配管改修
		2025	R7	LED照明改修
	屋内運動場 (8)	1990	H2	屋根塗装改修, 外壁塗装改修
		2005	H17	耐震・改造
		2020	R2	光通信配線新設
	技術科・柔剣道場 (14-1,-2)	1988	S63	ガス管布設
		2021	R3	屋根塗装改修, 外壁塗装改修
2022		R4	消火栓配管改修	
2025		R7	LED照明改修	
大洲中学校	校舎 (12)	1990	H2	外壁塗装改修
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2025	R7	LED照明改修
	校舎 (15)	2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2023	R5	特別教室空調新設
		2025	R7	LED照明改修
	屋内運動場 (6)	1990	H2	外壁塗装改修
		1994	H6	屋根塗装改修
		2006	H18	耐震・改造
		2020	R2	光通信配線新設
	技術科・柔剣道場 (14-1,-2)	2024	R6	外壁塗装改修
		2025	R7	LED照明改修
	瀬戸谷中学校	校舎 (12,20)	2010	H22
2019			R1	空調新設
2020			R2	光通信配線新設
2022			R4	受変電設備改修
2025			R7	LED照明改修
屋内運動場 (15)		2020	R2	光通信配線新設
		2024	R6	非常用発電新設
		2025	R7	LED照明改修
技術科・柔剣道場 (22-1,-2)		2025	R7	LED照明改修
広幡中学校	校舎 (1,2,10)	1997	H9	屋上防水改修
		2008	H20	補強・改造
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2022	R4	特別教室空調新設
		2023	R5	屋根防水改修
		2025	R7	LED照明改修
	校舎 (3)	2011	H23	耐震
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2025	R7	LED照明改修
	屋内運動場 (7)	1990	H2	屋根塗装改修, 外壁塗装改修
		2005	H17	耐震・改造
		2020	R2	光通信配線新設
	技術科・柔剣道場 (12-1,-2)	2023	R5	屋根塗装改修, 外壁塗装改修
		2025	R7	LED照明改修

表 3-10-3 中学校の改修履歴

学校名	建物名・棟番号	改修履歴		
		西暦	和暦	改修内容
青島北中学校	校舎 (1-1,-2)	2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2021	R3	屋上防水改修, 外壁塗装改修
		2023	R5	特別教室空調新設
		2025	R7	LED照明改修
	校舎 (11)	2018	H30	外壁塗装改修
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2025	R7	LED照明改修
	屋内運動場 (3)	2020	R2	光通信配線新設
技術科棟 (2)	2025	R7	LED照明改修	
柔剣道場 (12)	2025	R7	LED照明改修	
岡部中学校	校舎 (1-1,-2,-3)	2014	H26	外壁塗装改修
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2022	R4	受変電設備改修
		2024	R6	トイレ改修
		2025	R7	LED照明改修
	校舎 (2,3-1,-2)	2007	H19	耐震
		2011	H23	耐震・改造
		2012	H24	太陽光新設
		2019	R1	空調新設
		2020	R2	光通信配線新設
		2022	R4	屋上防水改修, 外壁塗装改修, 受変電設備改修
	2025	R7	LED照明改修	
	技術科棟 (4)	2025	R7	LED照明改修
	屋内運動場 (11)	2020	R2	光通信配線新設
		2022	R4	屋根塗装改修, 外壁塗装改修
	柔剣道場 (13)	2022	R4	屋根塗装改修, 外壁塗装改修
2025		R7	LED照明改修	

## 第4章 学校施設整備の基本的な方針等

### 4-1 学校施設の長寿命化計画の基本方針

- 上位計画・関連計画、社会的ニーズ等を踏まえ、学校施設の長寿命化計画の基本方針を以下のように定めます。

#### 【学校施設の長寿命化計画の基本方針】

##### 1 安全・安心・快適な学校施設

- ・建物躯体の耐震性能を保持するとともに、非構造部材の落下を防止する耐震化対策を図ります。
- ・誰もが利用しやすい学校施設を目指して、ユニバーサルデザイン化を図ります。

##### 2 持続可能な学校施設

- ・計画的な改修等の実施により、学校施設の長寿命化を推進し、財政負担の軽減を図ります。
- ・時代ごとの社会的ニーズに対応した設備機器を整備し、教育環境の向上を図ります。

##### 3 学校施設のバリアフリー化の推進

- ・「学校施設バリアフリー化推進指針(R7.8改定)」に基づき、学校施設のバリアフリー化を推進します。

### 4-2 学校施設の規模・配置計画等の方針

- 令和7年度現在、本市が保有する学校施設は、小学校17校、中学校10校の計27校となります。
- 将来的にも現状の配置を維持しますが、今後、児童・生徒数が減少し、小規模化が顕著となる学校については、学校や地域の実情等を総合的に勘案しながら、学校規模及び配置の適正化を検討します。

## 4-3 改修等の基本的な方針

### (1) 長寿命化（大規模改修及び機能向上）の方針

#### ① 大規模改修の方針

- 建物をできる限り長く使用するため、適切な維持管理を行っていくことが重要です。そのため、老朽化による劣化・破損等の不具合が生じた際に修繕等を行う「事後保全」だけではなく、損傷が軽微である早期段階から予防的な修繕等を実施することで機能・性能の保持・回復を図る「予防保全」を行います。
- 「予防保全」を行うことにより、突発的な事故や費用発生を抑制させ、施設の不具合による被害を緩和します。また、改修や日常的な維持管理の費用を平準化し中長期的なトータルコストを低減することに努めます。

#### ② 機能向上の方針

- 時代とともに学校施設に求められる性能は変化していきます。社会的要求水準を確保するため、施設の機能向上を図ります。
- 耐久性に優れた仕上げ材等を導入し、保全周期を長くすることでトータルコストの低減に努めます。
- 多様な学習内容・学習形態へ対応するため、必要とされる性能を確保し教育環境の質的向上を図ります。
- 本市では、校門から校舎等までの段差解消、昇降口・玄関等から教室等までの段差の解消については整備が完了しており、また、バリアフリースイレへの改修など、一定程度のバリアフリー化が進められています。
- 新築時または増改築時にエレベーターの設置を進めます。

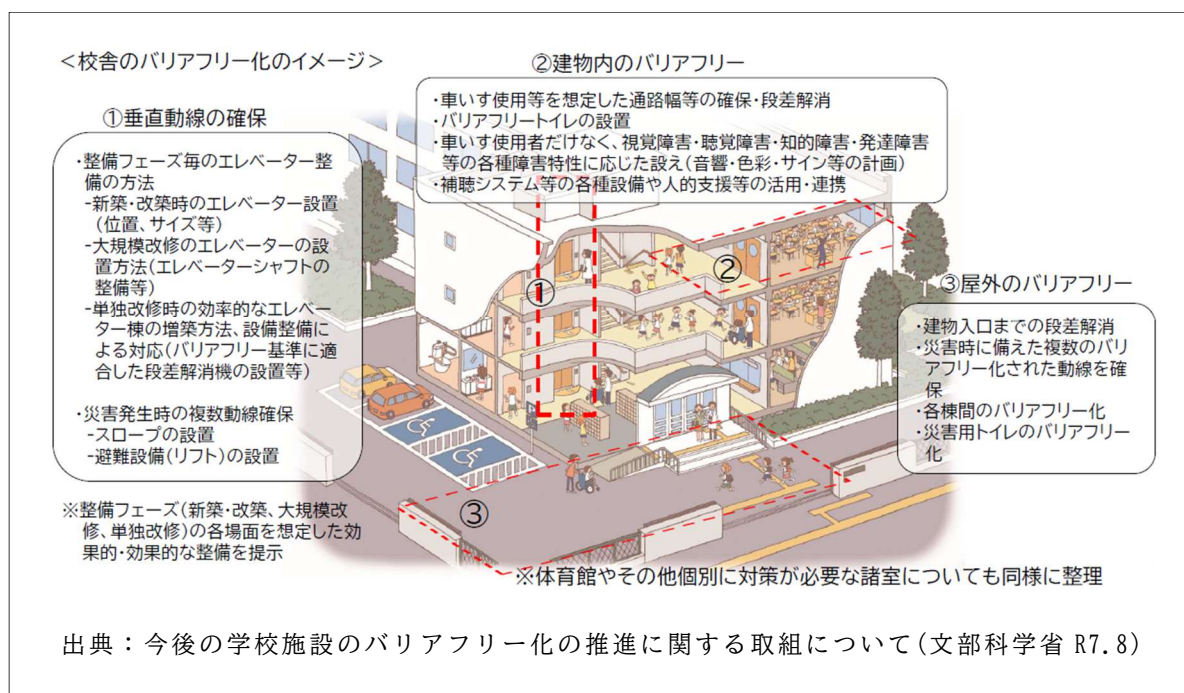


図 4-1 校舎のバリアフリー化のイメージ

## (2) 目標使用年数、改修周期の設定

### ① 目標使用年数の設定

- 学校施設における鉄筋コンクリート造の法定耐用年数は47年となっていますが、これは税務上、減価償却費を算定するためのものであり、「建築物の耐久計画に関する考え方」（社団法人日本建築学会）によると、学校の場合、望ましい目標耐用年数の範囲は50～80年とされており、適切な維持管理を行うことにより80年程度使用できると考えられます。
- また、「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引（文部科学省）」では、「適切な維持管理がなされ、コンクリート及び鉄筋の強度が確保される場合には70～80年程度、さらに、技術的には100年以上持たせるような長寿命化も可能である」と示されています。
- 各種法令等で示されている躯体の構造別耐用年数は、下表に示すとおりで、それぞれ異なる状況となっています。

表 4-1 各種法令等による躯体構造別の耐用年数

建物構造	1. 建築物の耐久計画	2. 建築工事標準仕様書	3. 減価償却	4. 学校施設財産処分	5. 公営住宅法	6. 都市再開発法
鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造	60	65	学校用 47	H12年以前 60 H13年以降 47	耐火 70	学校 47
鉄骨造	重量鉄骨 (肉厚6mm以上) 60	/	(肉厚4mm超) 学校用 34	H12年以前 40	準耐火 45	学校 34
	軽量鉄骨 (肉厚6mm未満) 40		(肉厚3mm超) 学校用 27	H13年以降 34		
			(肉厚3mm以下) 学校用 19			

1. 建築物の耐久計画：建築物の耐久計画に関する考え方（1988年10月 日本建築学会）
2. 建築工事標準仕様書：建築工事標準仕様書（JASS5鉄筋コンクリート工事 2022年日本建築学会）
3. 減価償却：減価償却資産の耐用年数に関する省令（改正：令和7年4月1日 財務省令第34号）
4. 学校施設財産処分：学校施設の老朽化対策について～学校施設における長寿命化の推進～（平成25年3月 文部科学省）
5. 公営住宅法：公営住宅法施行令（改正：令和6年4月1日 政令第280号）
6. 都市再開発法：都市再開発法施行令（改正：令和7年6月1日 政令第193号）

- 耐用年数の基本的な考え方は、「建築物の耐久計画に関する考え方」において、「建築物全体の望ましい目標耐用年数の級」として表 4-2 のとおり示されています。
- これによると、鉄骨・鉄筋コンクリート造及び鉄筋コンクリート造並びに重量鉄骨造の普通品質の場合は 60 年以上、軽量鉄骨造の場合は 40 年以上となっています。これらの年数は、「目標耐用年数の級の区分の例」として表 4-3 のとおり示されている代表値であり、それぞれ上限値・下限値の範囲があります。

表 4-2 建築物全体の望ましい目標耐用年数の級

用途	鉄筋コンクリート造		鉄骨造			ブロック造 れんが造	木造
	鉄骨・鉄筋コンクリート造		重量鉄骨		軽量鉄骨		
	高品質 の場合	普通品質 の場合	高品質 の場合	普通品質 の場合			
学校,官庁	Y <sub>0</sub> 100 以上	Y <sub>0</sub> 60 以上	Y <sub>0</sub> 100 以上	Y <sub>0</sub> 60 以上	Y <sub>0</sub> 40 以上	Y <sub>0</sub> 60 以上	Y <sub>0</sub> 60 以上

資料：建築物の耐久計画に関する考え方（1988年10月 日本建築学会）

表 4-3 目標耐用年数の級の区分の例

級	目標耐用年数	代表値	範囲	上限値	下限値
Y <sub>0</sub> 100以上		100年	80~120年	120年	80年
Y <sub>0</sub> 60以上		60年	50~80年	80年	50年
Y <sub>0</sub> 40以上		40年	30~50年	50年	30年

- 本計画では、各種法令等を踏まえて標準的な使用年数と長寿命化を実施した場合の目標使用年数を表 4-4 に示すとおり設定します。

表 4-4 本計画における標準使用年数と目標使用年数

建築物の構造	標準使用年数	目標使用年数
鉄筋コンクリート造	60年	80年
鉄骨造	45年	65年

## ② 長寿命化改修周期の設定

- 建築部位や設備毎の更新周期に、機能・性能の維持回復を図る大規模改修を実施します。
- 鉄筋コンクリート造の建物は、建築後 60 年目に機能向上改修を実施して、築 80 年までの使用を目指します。
- 鉄骨造の建物は、建築後 45 年目に機能向上改修を実施して、築 65 年までの使用を目指します。

## 第5章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

### 5-1 改修等の整備水準

- 本市の学校施設の整備水準は、耐震補強工事をはじめ、空調設備の導入、外壁塗装等の各種事業が実施されており、おおむね良好な状態を維持しています。
- 今後も引き続き、建築部位・設備の長寿命化を図るとともに、機能性や快適性など学校生活の場として必要な環境を整備し、社会ニーズに応じた機能付加を図ります。
- 環境や省エネルギー化のニーズや費用等を勘案しながら、安全性と機能性の確保と併せて効率的に進めます。
- 長寿命化にあたっては、長寿命化に資する性能を備えた部材及び設備の積極的な採用を行います。
- 配慮が必要な児童生徒等が、支障なく安心して学校生活を送ることができるようにする必要があるとともに、災害時の避難所など地域コミュニティの拠点としての役割も果たすことから、学校施設のバリアフリー化を推進します。

表 5-1 学校施設に求められる基本的性能

種類	概要
安全性	耐震性、防災性・防犯対策、事故防止対策
機能性	設備（エアコン、バリアフリー対応トイレ、エレベーター等の設置）、ICT設備、ユニバーサルデザイン
社会性	地域コミュニティの拠点機能（学校施設の開放等）
環境保全性	環境負荷低減性（LEDの設置等）、周辺環境保全性

表 5-2 長寿命化設計の重点事項

性能	内容
耐久性	各部材について、ライフサイクルコストが最適でかつ、耐久性の高い材料を採用します。
メンテナンス性	清掃や点検、修繕等の維持管理業務を効率的に実施できる設計とします。
省エネルギー性	自然エネルギーの活用や環境負荷の低減など、省エネルギー対応の設計とします。

表 5-3 部位・部材別標準水準

部位・部材	内容
屋根・屋上、外壁	防水性能が低下し、漏水することで構造躯体が劣化するため、耐久性に優れた素材を採用します。
設備機器	劣化による改修、修繕や用途変更が生じてても、容易に対処できるように標準品・汎用品を使用します。
バリアフリー	スロープ、手すり等のバリアフリーに配慮した設備を設置するとともに、トイレの洋式化を進めます。
省エネルギー	太陽光発電設備、照明設備、空調設備等の機器は、省エネルギー化に対応した設備を設置します。

## 5-2 維持管理の項目・手法等

- 長寿命化にあたっては、施設の性能を適切に維持するために、建物の劣化状況を早期に把握し、適切に対処することが必要となります。そのため、定期的に建物の劣化調査を実施します。
- 劣化調査や法定点検の結果に基づいて、対象部位ごとに予防保全、事後保全の保全方法を決定し、計画的に修繕等を行います。
- 劣化調査及び修繕等の結果については、工事台帳等の各種データと合わせて蓄積し、改修等の時期の検討に活用します。
- 建物は、耐用年数が異なる様々な部位・設備で構成されているため、劣化した場合の安全性、快適性等の施設機能への影響等を踏まえ、下表の部位・設備ごとの対応手法を基本として保全します。
- その他施設（床面積 200 ㎡以下の小規模な建物）については、経年劣化等によって修理が必要となった場合は、速やかに修繕を行い、原状回復を図ります。

表 5-4 部位・設備ごとの対応手法

部位・設備	想定される不具合や注意点等	保全方法	主な対応手法
屋根・屋上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○劣化が進めば、防水効果が薄れて漏水を引き起こし、構造躯体の劣化や室内の仕上げ材及び設備機器の損傷を招く</li> <li>○構造躯体の脆弱化を予防するため、漏水を未然に防ぐなどの早期の対応が求められる</li> </ul>	予防保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>○更新、解体、処分</li> <li>○防水、塗装、シーリング更新など</li> </ul>
		事後保全	○各破損修繕など
外壁・外部建具	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ひび割れや建具周りのシーリングの劣化等により漏水し、構造躯体の劣化や室内の仕上げ材及び設備機器の損傷を招く</li> <li>○外装の仕上材等の落下により、人的被害が発生する危険性が高まる</li> </ul>	予防保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>○更新、解体、処分</li> <li>○打診点検、塗材上塗りなど</li> </ul>
		事後保全	○各破損修繕など
内部躯体	<ul style="list-style-type: none"> <li>○美観への影響等を除けば、破損等が生じてからの対応でも大きな支障がない</li> <li>○躯体コンクリートの劣化</li> </ul>	事後保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>○更新、解体、処分</li> <li>○コンクリートクラックの補修</li> </ul>
電気設備 機械設備 消防設備 空調設備 内部建具	<ul style="list-style-type: none"> <li>○適切な維持管理が行われていないと機能低下・機能停止により施設機能が停止する等の深刻な運営上の影響がある</li> <li>○各点検等の義務付け等がある</li> </ul>	予防保全  事後保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>○更新、解体、処分</li> <li>○ランプ交換、蓄電池交換、点検・部品交換、オイル交換、機器交換など</li> </ul>

## 第6章 長寿命化の実施計画

### 6-1 改修等の優先順位づけと実施計画


#### (1) 改修等の優先順位づけ

##### ① 優先性の考え方

- 学校施設の改修等の優先順位は、安全確保の観点から劣化状況評価によって点数化した健全度の低いものを優先することを基本とします。
- 健全度が同程度の場合は、重要部位である屋根・屋上及び外壁の改修履歴を考慮して設定します。
- 建築基準法や消防法等の各種法定点検により、改修の必要があると指摘された部位・設備の優先順位を高くします。
- 限りある予算で対策を講じる必要があるため、改修等は校舎及び屋内運動場等を優先的に対策します。

##### ② 部位・設備に関する考え方

- 劣化が著しい部位・設備がある場合は、劣化度評価に基づき以下のような考え方にに基づき実施します。



評価	基準	修繕等の優先度
A	おおむね良好	低
B	部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）	普通
C	広範囲に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）	優先
D	早急に対応する必要がある （安全上、機能上、問題あり） （躯体の耐久性に影響を与えている） （設備が故障し、施設運営に支障を与えている）等	最優先

図 6-1 部位・設備別修繕等の優先度の考え方

##### ③ 優先順位の設定

- 以上の考え方を踏まえて、本計画においては以下の項目を総合的に比較評価し、優先順位を設定し、修繕・更新等の改修を順次実施していきます。

優先度 1：劣化度評価が D 評価となる部位・設備  
優先度 2：事業計画が策定済みで、概算工事費が算出されている建物  
優先度 3：法定点検により、改修の必要があると指摘された部位・設備  
優先度 4：更新周期を超えている部位を有する建物  
優先度 5：更新周期に基づき、計画的に改修を行う建物

優先度 1 > 優先度 2 > 優先度 3 > 優先度 4 > 優先度 5

## (2) 学校施設改修の実行計画

- 今後5年間の、学校施設の機能向上、学習環境の改善を目指した改修事業を予定する学校施設と整備内容は表6-1-1及び表6-1-2のとおり設定します。
- なお、今回選定されなかった学校施設については、6年目以降に適宜改修整備を進めていきます。

表6-1-1 今後5年間の改修施設と整備内容（小学校）

学校名	建物名	建物基本情報					屋根・屋上			外壁			トイレのバリア	備考
		棟番号	構造	階数	(面積) (㎡)	建築年度	築年数	判劣 定化	前 回 改 修	計 画 改 修	判劣 定化	前 回 改 修		
藤枝 小学校	校舎	14-1	RC	4	2,071	S60	40	A	R3		A	R3		
		14-2	RC	4	3,311	S60	40	A	R3		A	R3		
	屋内運動場	19	S	1	1,255	H16	21	B			B			
藤枝中央 小学校	校舎	14-1	RC	4	1,561	S56	44	A	R6		B	H22		
		14-2	RC	4	2,270	S56	44	A	R6		B	H22		
	校舎	15	RC	2	407	S56	44	A	R6		B	H24		
		16	RC	3	1,739	S56	44	A	R6		B	H24		
	屋内運動場	19	S	1	1,083	S57	43	A	R3		A	R3		
西益津 小学校	校舎	1	RC	3	1,423	S43	57	B	R1		A			S62耐震改修
		2	RC	3	1,245	S44	56	B	H30		A			S61耐震改修
		3	RC	3	1,175	S44	56	B	H30		A			S62耐震改修
		9	S	1	29	S52	48	B	H30		A			
	校舎	8-1	RC	4	1,537	S52	48	B			B			H19耐震改修
		8-2	RC	3	9	S52	48	B			B			H19耐震改修
	校舎	11	RC	3	1,148	S55	45	B			B			H23耐震改修
	13	S	1	1,021	S56	44	B	R1		A	R1			
青島 小学校	校舎	1-1	RC	4	1,522	S44	56	A	R5		A	R6		S63耐震改修
		1-2	RC	3	843	S45	55	A	R5		A	R6		S63耐震改修
		2-1	RC	4	1,155	S45	55	A	R5		A	R6		S63耐震改修
		2-2	RC	4	1,053	S45	55	A	R5		A	R6		S63耐震改修
	校舎	8	RC	3	919	S54	46	A	R5		A	R6		H23耐震改修
	校舎	3	RC	2	1,300	S45	55	C		R10	C		R10	H23耐震改修
	屋内運動場	15-1	S	1	1,240	H15	22	B			B			
	15-2	RC	1	154	H15	22	B			B				
青島東 小学校	校舎	11	RC	4	4,809	S60	40	A	R1		B	H29		
	校舎	8	RC	2	702	S56	44	B	R1		B	H24		
	屋内運動場	16	RC	1	1,242	H12	25	B			B			
葉梨 小学校	校舎	14	RC	4	1,000	S49	51	C	S61	R9	C	S60	R9	H20耐震改修
		17	RC	4	2,238	S50	50	C	S61	R9	C	S62	R9	H20耐震改修
	校舎	20	RC	2	701	S57	43	B			B	H24		
	校舎	24	S	2	697	H27	10	A			A			
	屋内運動場	18	S	2	883	S51	49	A	S60		A			H21耐震改修
葉梨西北 小学校	校舎	18	RC	2	1,728	S57	43	A	R5		B	H29		
	校舎	24	S	1	167	H3	34	B			B			
		25	S	1	76	H3	34	B			B			
	21	S	1	751	S59	41	C	H20	R11	C		R11		
高洲 小学校	校舎	26	RC	4	5,848	S57	43	A	R6		B	H28		
	屋内運動場	29	S	2	1,130	S58	42	B	H17		B			
大洲 小学校	校舎	17	RC	3	2,022	S50	50	A	R7		A	R7		H19耐震改修
		18	RC	4	2,719	S51	49	C	S62	R8	C	H6	R8	H19耐震改修
		24	RC	1	69	S57	43	C	S62	R8	C	H6	R8	
		25	RC	1	31	S57	43	A	R7		A	R7		
	校舎	23	RC	3	757	S57	43	B			B	H21		
	屋内運動場	22	S	1	947	S55	45	B	H2		B	H2		H20耐震改修
稲葉 小学校	校舎	17	RC	4	2,387	S57	43	B	R1		B	H25		
		20	RC	2	192	S62	38	B	R1		B	H25		
	屋内運動場	18	S	1	704	S59	41	B	R1		B			
	19	S	1	171	S59	41	B	R1		B				
瀬戸谷 小学校	校舎	1	RC	3	1,250	S46	54	A	S61		A	S63		H13耐震改修
		2	RC	3	1,482	S47	53	A	S61		A	S63		H13耐震改修
	屋内運動場	8	S	1	690	S48	52	A	R2		B	H15		H18耐震改修
広幡 小学校	校舎	1-1	RC	3	1,045	S44	56	A	R5		B	H30		S62耐震改修
		1-2	RC	3	730	S46	54	A	R5		B	H30		S62耐震改修
		2-1	RC	2	832	S46	54	A	R5		B	H30		S61耐震改修
		2-2	S	1	17	S54	46	A	R5		B	H30		S61耐震改修
		3	S	1	92	S46	54	A	R5		B	H30		S62耐震改修
	校舎	10	RC	4	1,690	S54	46	B			B			H21耐震改修
	校舎	11	S	1	1,045	S56	44	D	H21	R9	C		R9	
		11	S	1	1,045	S56	44	D	H21	R9	C		R9	
藤岡 小学校	校舎	1	RC	3	854	S47	53	A	R6		A	R6		H21耐震改修
		2	RC	3	3,984	S49	51	A	R6		A	R6		H21耐震改修
	屋内運動場	5	S	2	951	S50	50	C	H8	R10	C	S62	R10	H20耐震改修
高洲南 小学校	校舎	1	RC	4	5,137	S55	45	B			B	H12		H23耐震改修
	屋内運動場	5	S	1	999	S56	44	B	R1		B	R1		
青島北 小学校	校舎	1-1	RC	4	2,036	S58	42	A	R3		B	H30		
		1-2	RC	4	1,964	S58	42	A	R3		B	H30		
	校舎	9	RC	3	1,689	H2	35	A	R3		B	H30		
	屋内運動場	2	S	2	1,045	S58	42	A	R2		B	R2		

表 6-1-1 今後 5 年間の改修施設と整備内容（小学校）続き

建物基本情報								屋根・屋上			外壁			トイレのバリア	備考
学校名	建物名	棟番号	構造	階数	(㎡)面積	建築年度	築年数	判定劣化	前回改修年度	計画改修年度	判定劣化	前回改修年度	計画改修年度		
岡部小学校	校舎	11	RC	2	901	S53	47	B			B	H25		H12耐震改修	
	校舎	12	RC	2	1,396	S56	44	A	R7		B	H25			
	校舎	15	RC	1	414	S58	42	B			B	H26			
	校舎	16	RC	2	1,035	S58	42	A	R7		B	H26			
	校舎	17	RC	2	404	S58	42	A	R7		B	H26			
	校舎	18	RC	2	1,325	S58	42	D		R8	B	H22			
朝比奈第一小学校	屋内運動場	21	RC	1	1,247	H11	26	C		R12	C		R12		
	校舎	3-1	RC	2	818	S34	66	B			B	H28		H9耐震改修	
	校舎	3-2	RC	2	228	S57	43	B	H27		B	H28			
	校舎	24	S	1	13	H1	36	B			B	H28			
	校舎	14	RC	2	972	S52	48	A	R1		B	H28			
	校舎	20	RC	1	684	S59	41	B	R1		B	R1			
	屋内運動場	21	RC	2	209	S59	41	B	R1		B	R1			

表 6-1-2 今後 5 年間の改修施設と整備内容（中学校）

建物基本情報								屋根・屋上			外壁			トイレのバリア	備考
学校名	建物名	棟番号	構造	階数	(㎡)面積	建築年度	築年数	判定劣化	前回改修年度	計画改修年度	判定劣化	前回改修年度	計画改修年度		
藤枝中学校	校舎	19	RC	3	1,500	S53	47	C		R11	C	H7	R11	H21耐震改修	
		24-1	RC	3	2,340	S54	46	C		R11	C	H7	R11	H21耐震改修	
		24-2	RC	2	189	S54	46	C	H26		R11	C	H7	R11	
		39	RC	1	28	S60	40	C	H26		R11	C	H7	R11	
		40	S	1	27	S60	40	C			R11	C	H7	R11	
	校舎	35	RC	3	2,363	S58	42	C	H18		R12	C	H27	R12	
	屋内運動場	32	S	1	1,372	S56	44	B	H28		B	H28			
	技術科棟	42	S	1	356	H4	33	B			B				
西益津中学校	柔剣道場	41	S	1	436	S62	38	A	R2		B				
	校舎	17	RC	4	1,500	S51	49	C		R11	C		R11	H20耐震改修	
		18	RC	4	1,835	S52	48	C		R11	C		R11	H20耐震改修	
	校舎	19	RC	2	236	S52	48	C	R2		R12	C		R12	
		20	RC	4	2,031	S52	48	C		R12	C		R12	H19耐震改修	
	屋内運動場	30	S	1	1,236	S54	46	B	H29		B	H1		H17耐震改修	
	技術科棟	21	S	1	304	S52	48	B	H5		B				
柔剣道場	35-1	S	1	350	H2	35	A			A					
青島中学校	校舎	17	RC	4	1,880	S46	54	C		R10	C		R10	R8 H18耐震改修	
		18	RC	4	832	S48	52	C		R10	C		R10	H18耐震改修	
	技術科棟	21	S	1	304	S48	52	C		R9	C		R9	H13耐震改修	
	校舎	19	RC	3	384	S48	52	A			A			H19耐震改修	
		20	RC	3	2,534	S48	52	A			A			H19耐震改修	
	校舎	30	RC	3	43	S58	42	A			A				
	校舎	29	RC	4	1,661	S58	42	B	H28		A	H28			
	屋内運動場	32	S	1	1,279	S61	39	A	R3		A	R3			
	柔剣道場	33	S	1	200	S61	39	A	R3		A	R3			
柔剣道場	34	S	1	447	S63	37	A	R2		A					
葉梨中学校	校舎	12	RC	4	2,788	S54	46	A	R1		A	H29		H19耐震改修	
		19	RC	4	696	S60	40	A	R1		A	H29			
	附属棟	13	S	1	308	S54	46	A	R1		A	R1			
	屋内運動場	18	S	1	1,200	S56	44	A	R1		A	R1			
	技術科・柔剣道場	23-1	S	2	522	H8	29	B			A				
		23-2	S	2	511	H8	24	B			A				
高洲中学校	校舎	1	RC	4	450	S49	51	B	S62		A	H4		H21耐震改修	
		2-1	RC	4	2,218	S50	50	B	S62		A	H4		R8 H21耐震改修	
		2-2	RC	4	1,546	S50	50	B	S62		A	H4		R9 H21耐震改修	
		13	RC	1	15	H1	36	B			A				
	校舎	11	RC	4	1,031	S57	43	A	H26		A	H4			
		12	RC	2	438	S60	40	A	H26		A				
	屋内運動場	8	S	2	1,180	S52	48	A	H2		B	H2		H17耐震改修	
技術科・柔剣道場	14-1	S	2	511	H1	36	A	R3		A	R3				
	14-2	S	2	447	H1	36	A	R3		A	R3				
大洲中学校	校舎	12	RC	4	989	S59	41	B			A	H2			
	校舎	15	RC	4	3,218	H11	26	A			B			R9	
	屋内運動場	6	S	2	980	S47	53	A	H6		B	H2		H18耐震改修	
	技術科・柔剣道場	14-1	RC	2	513	H3	34	A			A	R6			
		14-2	S	2	449	H3	34	A			A	R6			
瀬戸谷中学校	校舎	12	RC	3	1,920	S58	42	A			A	H22		R8	
		20	S	1	24	H7	30	A			A	H22			
	屋内運動場	15	S	1	848	S60	40	B			B				
	技術科・柔剣道場	22-1	RC	2	466	H7	30	A			B				
		22-2	S	2	499	H7	30	A			B				

表 6-1-2 今後 5 年間の改修施設と整備内容（中学校）続き

建物基本情報								屋根・屋上			外壁			トイレのバリア	備考
学校名	建物名	棟番号	構造	階数	(㎡)面積	建築年度	築年数	判定劣化	前回改修年度	計画改修年度	判定劣化	前回改修年度	計画改修年度		
広幡中学校	校舎	1	RC	4	1,000	S52	48	A	R5		B			R8	H20耐震改修
		2	RC	4	1,913	S53	47	A	R5		B				H20耐震改修
	10	RC	4	787	S60	40	A	R5		B					
	校舎	3	S	1	288	S53	47	A			A				H23耐震改修
	屋内運動場	7	S	1	1,187	S54	46	A	H2		B	H2			H17耐震改修
	技術科・柔剣道場	12-1	S	2	500	H6	31	A	R5		A	R5			
12-2		S	2	513	H6	31	A	R5		A	R5				
青島北中学校	校舎	1-1	RC	4	2,050	S59	41	A	R3		A	R3		R9	
		1-2	RC	4	1,732	S59	41	A	R3		A	R3			
	校舎	11	RC	2	875	H3	34	A			A	H30			
	屋内運動場	3	S	1	1,215	S59	41	D		R8	C		R8		
	技術科棟	2	S	1	258	S59	41	A			B				
	柔剣道場	12	S	1	455	H4	33	A			B				
岡部中学校	校舎	1-1	RC	3	1,630	S55	45	A			B	H26			
		1-2	RC	3	175	S58	42	A			B	H26			
		1-3	RC	3	504	S62	38	A			B	H26			
	校舎	2	RC	2	278	S55	45	A	R4		A	R4			H19耐震改修
		3-1	RC	3	1,701	S55	45	A	R4		A	R4			H23耐震改修
		3-2	RC	1	275	S55	45	A	R4		A	R4			
	技術科棟	4	S	1	261	S55	45	A			A				
	屋内運動場	11	RC	1	1,232	S56	44	A	R4		A	R4			
柔剣道場	13	RC	1	351	S56	44	A	R4		A	R4				

## 6-2 更新費用の見通し、長寿命化の効果

- 対象施設である 97 棟について、今後計画的に更新改修を実施した場合の費用の見通しを以下の考え方に基づいて算定します。

### (1) 算定条件

#### ① 算定の考え方

- 改築、機能向上改修は工事期間を 2 年間とし、工事費を均等に配分します。また、この 2 年間に更新周期が該当する部位も 2 年間として設定します。
- 建築部位・設備の大規模改修については、単年度で実施するものとします。
- 改修履歴がある部位については、最終改修年を基準に更新周期に基づいた期間で設定します。改修履歴がない部位は、建築年から更新周期により設定します。
- 更新周期を超えた部位については、健全度及び劣化度評価を参照し、2026（令和 8）年以降、順次改修を実施します。

#### ② 大規模改修の設定

- 大規模改修周期は、「令和 5 年版建築物のライフサイクルコスト（一般財団法人建築保全センター）」のモデル建物に使われている部材を参考に、主要な部位・設備等の更新周期を以下のとおり設定します。

表 6-2 更新周期の設定

部位・設備		更新周期(年)	
		校舎	体育館
建築部位	屋根・屋上	25	25
	外壁・外部建具	25	25
内部仕上	内部躯体	60	45
	内部建具	40	40
電気設備	受変電設備	30	-
	電線類、構内情報通信網等	40	-
	火災報知設備	25	25
機械設備	空調設備	20	-
	機械設備、消防設備	30	30

#### ③ 機能向上の設定

- 機能向上の時期は、建物の構造、建築年を踏まえて、以下のとおり設定します。

表 6-3 更新周期の設定

建物の構造	改修時期
鉄筋コンクリート造（RC 造）	60 年
鉄骨造（S 造）	45 年

④ 長寿命化改修費用（大規模改修、機能向上）の単価設定

- 長寿命化改修の単価は、総務省が公表している各施設の改築単価のうち「学校教育系施設」の改築単価を使用します。

改築単価：総務省単価より **33万円/m<sup>2</sup>**

- 長寿命化改修単価については、「公立学校施設整備事務ハンドブック（令和元年版）」の長寿命化改良事業に係る改修比率算定表を参考に、改修比率を設定し算定します。
- 機能向上を行う建物は、今後20年程度使用することを前提に、各部位の劣化・損傷等の状況に応じるとともに、耐久性に優れた仕上げ材等への取り替えや、多様な学習内容・学習形態への対応など、長寿命化に資する対策工事を実施します。

表 6-4-1 校舎の改修比率

工種	①改修範囲の割合(%)					②単価構成比率(%)	③改修比率①×②	
	(なし)	(一部)	(半分)	(大部分)	(全面)			
建築	防水	0	25	50	75	<b>100</b>	2.7	<b>2.7</b>
	外壁	0	25	50	75	<b>100</b>	4.2	<b>4.2</b>
	内部躯体	0	<b>25</b>	50	75	100	20.1	<b>5.0</b>
	外部建具	0	25	<b>50</b>	75	100	7.4	<b>3.7</b>
	内部建具	0	25	<b>50</b>	75	100	2.2	<b>1.1</b>
電気設備	0	25	<b>50</b>	75	100	8.6	<b>4.3</b>	
機械設備	0	25	<b>50</b>	75	100	14.6	<b>7.3</b>	
昇降機	<b>0</b>	25	50	75	100	1.8	<b>0.0</b>	
機能向上	<b>100</b>						5.8	<b>5.8</b>
全面改修	-						67.4	<b>34.2</b>

出典：公立学校施設整備事務ハンドブック -令和6年-



長寿命化改修単価：改築単価 33万円 × 34.2% = 11.3万円/m<sup>2</sup>

防水・外壁：劣化が大きく影響する部位であるため **100%** を想定  
 内部躯体：壁及び柱・梁の傷んだ部分のみ改修するとして **25%** を想定  
 外部建具：傷んだ部分全体を改修するとして **50%** を想定  
 内部建具：傷んだ部分のみ改修するとして **50%** を想定  
 電気設備：傷みや不具合がある部分のみ改修するとして **50%** を想定  
 機械設備：傷みや不具合がある部分のみ改修するとして **50%** を想定  
 昇降機：現状では設置がないため **0%** を想定  
 機能向上：既定の **100%** とします

表 6-4-2 体育館の改修比率

工種	①改修範囲の割合(%)					②単価構成 比率(%)	③改修比 ①×②	
	(なし)	(一部)	(半分)	(大部分)	(全面)			
建築	防水	0	25	50	75	100	2.7	
	外壁	0	25	50	75	100	1.3	
	内部躯体	0	25	50	75	100	17.9	
	外部建具	0	25	50	75	100	7.3	
	内部建具	0	25	50	75	100	1.8	
電気設備	0	25	50	75	100	9.9	2.5	
機械設備	0	25	50	75	100	3.1	0.8	
空調設備	0	25	50	75	100	10.6	10.6	
機能向上	100						10.5	10.5
全面改修	-						65.1	36.9

出典：公立学校施設整備事務ハンドブック -令和6年-



長寿命化改修単価：改築単価 33 万円 × 36.9% = 12.2 万円/㎡

防水・外壁：劣化が大きく影響する部位であるため 100% を想定  
 内部躯体：壁及び柱・梁の傷んだ部分のみ改修するとして 25% を想定  
 外部建具：傷んだ部分全体を改修するとして 50% を想定  
 内部建具：傷んだ部分のみ改修するとして 25% を想定  
 電気設備：傷みや不具合がある部分のみ改修するとして 25% を想定  
 機械設備：傷みや不具合がある部分のみ改修するとして 25% を想定  
 空調設備：機器の入れ替えを想定し 100% を想定  
 機能向上：既定の 100% とします

## (2) 長寿命化のコストと評価

### ① 長寿命化のコスト

- 本市の学校施設を長寿命化型で維持保全を図った場合には、40年間で約633億円かかり、年平均約16億円で過去の施設関連経費の2.29倍かかると試算されます。
- 従来型の更新コスト（図3-8参照）と比較すると、今後の40年間で約140億円、年平均約3.3億円の削減効果が見込めます。
- 今後の2033（令和15）年頃までは、大規模・機能向上改修が中心となりコストが嵩みますが、その後は徐々に減少し、代わって改築時期を迎える建物が多くなり、多大な費用が見込まれます。
- 2035（令和17）年以降では、改築が必要となる建物が増え始めることから、将来的には、学校や地域の実情等を総合的に勘案しながら、学校規模及び配置の適正化を検討します。

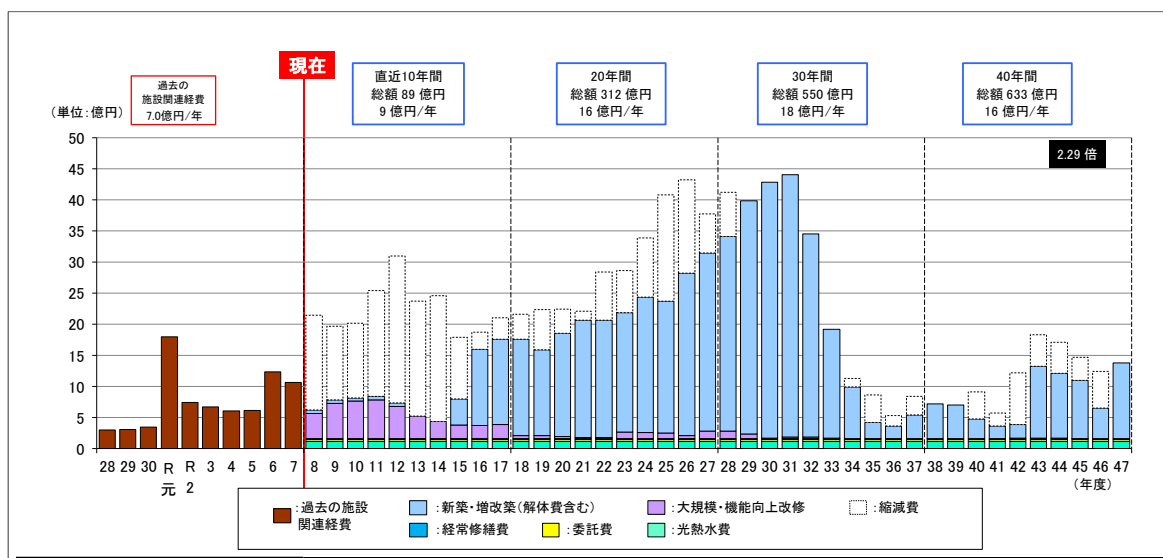


図 6-2 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）

## ② 長寿命化のコストの平準化（実行計画反映後）

- 本市の今後5年間に於ける学校施設の実行計画は、表 6-1-1 及び表 6-1-2 に示すとおりとなっています。
- 実行計画を図 6-2 に示す長寿命化型に反映すると、図 6-3 のとおりとなります。
- 今後の学校整備に関しては、主に屋根・屋上及び外壁の改修、トイレの改修（バリアフリー化）などを進め、各年度で約 7.0 億円程度の費用が必要になると見込まれています。
- 今後5年以内に改修時期を迎える施設が、実行計画の対象施設以外にもありますが、限られた予算の中で効率的に整備を進めるうえでは、劣化度評価の低い施設を優先的に整備し、劣化度評価が高く漏水などの問題のない施設は先送りするものとしました。
- なお、屋根・屋上及び外壁の改修（大規模・機能向上改修）を行った施設は、改修後 20 年間使用することを目指します。

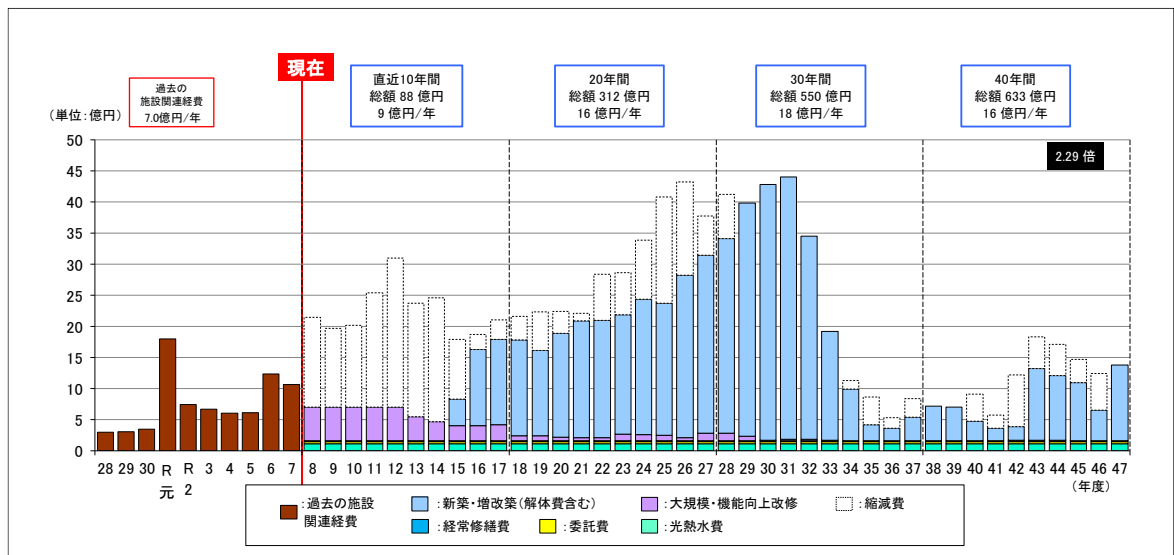


図 6-3 平準化した維持・更新コスト（実行計画反映後）

## 第7章 長寿命化計画の継続的運用方針

### 7-1 情報基盤の整備と活用

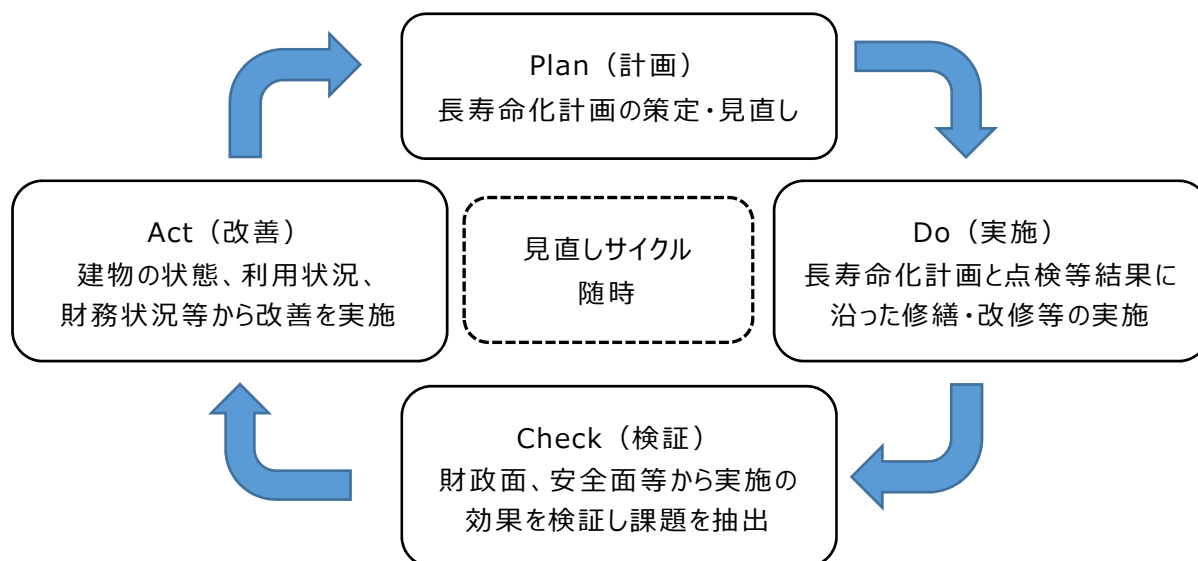
- 施設の基本情報、光熱水費、修繕履歴等の情報をデータベースに整理して、一元管理することにより、計画的かつ効率的な維持管理を推進します。
- 「公立学校施設台帳」に一定の情報が蓄積されているため、それらの情報も活用します。

### 7-2 推進体制等の整備

- 計画を継続的に実施するために、劣化状況評価や改修方針等を統一的な考えを持った上で、教育委員会が中心となり、各小中学校と連携し取り組んでいきます。
- また、学校施設以外の公共施設を含めた市全体の維持・更新コストが平準化されるように、藤枝市公共施設総合管理委員会や公共施設総合管理計画検討部会とも連携を図りながら本計画を推進します。
- 学校施設の維持管理については、職員等による日常点検や専門業者による法定点検により、不具合の早期発見と修繕対応を図ります。

### 7-3 フォローアップ

- 計画の進捗状況を把握・評価し、状況に応じて適切に改善を行います。
- そのため、PDCAサイクルの考え方に基づいて計画の推進に取り組みます。特に、計画の見直しに際しては、長寿命化の実施状況、老朽化の状況の評価し、再検討を行います。



## 主な用語の定義

長寿命化改修	建物を将来にわたって長く使い続けるため、耐用年数を延ばすための改修工事。
大規模改修	屋根・屋上、外壁、内部躯体、内外建具、電気設備、機械設備について、原状回復を図る工事や、建物の機能・性能を求められる水準まで引き上げる工事を行うこと。
機能向上	社会的要求水準を満たした施設への改修に加え、耐久性に優れた仕上げ材等への取り替えを行うこと。また、多様な学習内容・学習形態へ対応するための改修を行うこと。
修繕	経年劣化した建物や設備の部分を、既存のものとおおむね同じ位置におおむね同じ材料、形状、寸法のものを用いて原状回復を図ること。
保全	建物や設備が完成してから取り壊すまでの間、その性能や機能を良好な状態に保つほか、社会・経済的に必要とされる性能・機能を確保し、保持し続けること。保全のための手段として、点検・診断、改修等がある。
予防保全	損傷が軽微である早期段階から、機能・性能の保持・回復を図るために修繕等を行う、予防的な保全のこと。なお、あらかじめ周期を決めて計画的に修繕等を行う保全のことを「計画保全」という。
事後保全	老朽化による不具合が生じた後に修繕等を行う、事後的な保全のこと。
更新	既存の建物や設備を新しく改めること。建物の場合は、「改築」と同義にとらえてよい。
改築	建物を建て替えること。

## 藤枝市学校施設長寿命化計画

令和 3 年 3 月 策定

令和 8 年 3 月 改定

藤枝市教育委員会教育政策課

〒426-8722 藤枝市岡出山 1-11-1

TEL : 054-643-3111